

甲南大学経済学会

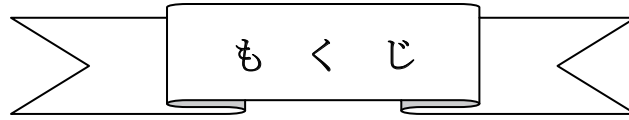


入門のしおり

2017

甲南大学経済学部

—”Hitch your wagon to a star”—



まえがき	1
I 経済学部へようこそ	3
各経済学部教員（五十音順）	5
II 経済学部の先生方に質問（五十音順）	29
III 新入生へのメッセージ	77
「達成感のある経験を」 杉立諒平	79
IV 新入生のみなさんへ	81
甲南大学経済学会について	83
V 甲南大学経済学会会則	89
総会規程・評議員会規程	91
卒業生会員細則	92

まえがき

入学生のみなさん、甲南大学経済学部へのご入学おめでとうございます。みなさんは、本学に入学し、経済学部生となると同時に、規約によって、《甲南大学経済学会》の会員となることになっています。みなさんが手にしたこの小冊子は、新入生を対象として作られた経済学部への案内書です。

この小冊子は、みなさんが経済学を学んでいく実際のある場を構成する甲南大学経済学部の教員、学生、そして、卒業生の方々の声で「経済学とその周辺を語る」という内容になっています。新入生のみなさんは大学に入学したばかりでまだ経済学部のことがよくわからないと思いますので、この冊子を読んでぜひ参考にさせていただければと思います。

『Ⅰ 経済学部へようこそ』では、経済学部の先生方に様々な視点から、新入生の皆さんへメッセージをいただいています。先生ならではの経験から得た言葉が、皆さんのこれから始まる大学生活の糧になればと思います。

『Ⅱ 経済学部の先生方に質問』では、経済学部の先生方から、素朴な質問に対する答えをいただいています。このページを見ることで、甲南大学経済学部の先生がどんな方々であるのかということが少しはわかるのではないのでしょうか。「あの先生がこんな回答をしている」といった意外な発見ができるかもしれませんし、講義やゼミナールを選択する際の参考になるかもしれません。

『Ⅲ 新入生へのメッセージ』では、甲南大学経済学部を卒業された方々からメッセージをいただいています。みなさんの先輩方はどのようなことをおっしゃっているのでしょうか。

『Ⅳ 新入生のみなさんへ』では、「甲南大学経済学会」という組織について紹介しています。甲南大学経済学会とは、経済学部の教員・学生・卒業生が対等の権利を持って運営している自治組織です。新入生のみなさんの中には、「経済学会という組織はまだ何のことかわからない」という人が多いかもしれません。そこで、「経済学会ってなんだろう？」というみなさんの疑問に対して、経済学会の具体的な活動やみなさんの交流の場である「経済コモンルーム」についても紹介しています。

はじめから読んでいく、好きなところだけ読むなど、利用方法はみなさんの自由です。この小冊子がみなさんの大学生活の手助けになれば幸いです。

2017年4月

甲南大学経済学会

評議員編集委員一同

経済学部へようこそ！

青木 浩治先生	5	小山 直樹先生	17
足立 泰美先生	6	柘植 隆宏先生	18
石川 路子先生	7	筒井 義郎先生	19
石田 功先生	8	寺尾 建先生	20
市野 泰和先生	9	中川 真太郎先生	21
稲田 義久先生	10	中島 清貴先生	22
上島 康弘先生	11	林 健太先生	23
永廣 顕先生	12	平井 健介先生	24
岡田 元浩先生	13	村澤 康友先生	25
奥田 敬先生	14	森 剛志先生	26
春日 教測先生	15	森本 裕先生	27
高 龍秀先生	16		



新入生の皆さんへのメッセージ

青木 浩治

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんはどのような抱負を持って入学されましたか？あれもこれもとやりたいこと一杯の人から、まだ何も決めていない人まで様々でしょう。しかし、まずやるべきことは友達作り。この作業に失敗すると、大学4年間はずまらない時間となり、大学生生活不適應者に陥ってしまうと言っても過言ではありません。

第二に強調したいことは、大学4年間はあっという間に過ぎてしまうということです。このことはみなさんの先輩が異口同音に言っていること。言い換えれば、大学生活はとても楽しく、おそらく人生において最も有意義な期間だということです。そのための仕掛けが大学にはあちこちに用意されています。なにもせずボーっと4年間を過ごした人は社会に入る手前でイエロー・カード、場合によってはレッド・カードが突き付けられます（その意味はやがて分かってきます）。意識して「大学でこんなことした、あんなことした」と胸を張って言えることを見つけて下さい。ただし、アルバイトはほどほどに・・・。

第三に、当然のことなのですが、自分の規律付けを怠らないようにしましょう。これまで親や先生の言われる通りしていればよかった時期はもうおしまい。大学では所定単位の修得以外に学生に課される制約は特にありません。その意味でかなりの程度自由なのですが、同時に選択の結果に対する責任を強く要求されます。自由には責任がついて回ることを意識しましょう。その訓練をする場が大学生活です。そして第四に、社会常識を付けること。犯罪行為は論外として、やってよいこととそうでないことのケジメを付けるようにしましょう（喫煙マナーがその一例）。

いずれにせよ、皆さんの4年間が有意義であることを切に願っています。

新入生の皆さんへのメッセージ

足立 泰美

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。皆さん4年間の大学生活、これまでの学業生活とは異なる点が幾つもあります。その1つがスケジュール管理です。今までは、学校から決められた時間割りをこなす毎日だったのではないのでしょうか。1時間目は数学、2時間目は国語といった時間割りが既に組まれた小学校、中学校そして高校生活。しかし大学生活は違います。スケジュールは真っ白です。その白紙のスケジュールに、自分だけの予定表を創り出していきます。

まず受講科目の登録が最初にあります。学士を取得するために、最低でもどの科目を、何単位履修しなくてはいけないのか。1年目には何を修めておかねばならないのか、2年目にはどの科目を選択しておくのがよいのか、3年目は1年目と2年目で培われた知識をどう発展させていったらいいのか。シラバスを読み進めながら大学の所定の規定を理解し、興味のある科目、勉強してみたい科目もしくは単位のとりやすい科目を調べ、選択し、そして自分だけの唯一の時間割を作成します。その時間割を踏まえて、アルバイトや多様なサークル活動などのスケジュールを入れていきます。

一日、一週間そして一月、自分が決めたスケジュールで生活を繰り返し送り、大学生活から就職に視点を向ける時には、この時間の積み重ねが、おもいおもいの力となります。そこには一日24時間という制約された条件のなかで、自分の拘子定規で何に時間を投入するかを選択し、一定の成果を見いだそうとします。つまり、自分の選択が大学生活4年間の学業の蓄積と多様な見識となり、将来への道に繋がる原動力となります。

どうぞ新入生の皆さんが、この4年間を有意義に過ごし成長することを切に願っています。

自由になること

石川 路子

大学に入学し、新たなスタートを迎えた皆さんは今どのような気持ちを抱いているでしょうか。期待に胸を膨らませている人もいれば、多少の不安を感じている人もいるかもしれません。ただ、みなさんに共通して言えることは、これまでの生活に比べ、すべての人がより多くの「自由」を手に入れることになること。どんな授業を取るのか、どの部活・サークルに入るのか、そしてどんな友人と過ごすのか、すべてはみなさんに任されています。大学で過ごす日々は人生の中で最も自由に生きることのできる貴重な時間と言えるかもしれません。

ところで皆さんは、今、勉強をするか、遊ぶかという2つの選択肢が与えられた時、どちらを選ぶでしょうか。ほとんどの人が「遊ぶ」を選択するかもしれませんね。経済学では、人間は複数の選択肢が与えられた場合、その選択肢を選ぶことによって得られる利益（お金だけではなく、楽しい気持ちも含まれます）と費用（もちろん嫌な気持ちも費用です）を瞬時に計算し、利益から費用を差し引いた、純利益が高い方を選択していると考えます。すなわち、上の2つの選択肢で「遊ぶ」と答えた人は、遊ぶことによって得られる純利益の方が、勉強をすることによって得られる純利益を上回ったから、ということができるのです。

では、この質問を「今」ではなく「試験前」に聞かれたらどうでしょうか。「遊びたいけど、試験があるから」といった理由で勉強することを選択する人が増えるでしょう。実は人間はその時に得られる利益だけではなく、将来得られる利益も考えて行動しているのです。

大学に入学すると、自由になる分、選択の機会が増えていきます。この時に必要なのは将来の目標です。目標がなければ目先の利益だけで判断してしまいがち。目標に向かって今の自分の選択肢を決めることで、将来さらに自らの選択肢を増やすことができるのです。みなさんがさらに大きな自由を手に入れることができるよう、充実した大学生活を過ごされることを願っています。

大学での「研究」

石田 功

大学での学業はこれまでとはどう違うのでしょうか？いろいろありますが、ひとつには大学では「研究」のウェイトが大きくなることがあげられます（いきなりではないですが上級生になるにつれ）。国語辞典で「研究」を引くと、

1. 物事を学問的に深く考え、調べ、明らかにすること。
2. 単に、調べること。

とあります（岩波国語辞典第3版より。私が付番）。例えば、これまでも「夏休み自由研究」で何かのテーマについて本やネットで詳しく調べるといふ課題には皆さんも取り組んだことがあるでしょう。そこでもテーマや教材の選定等、主体的な学習が求められ、特定の知識自体の習得よりも、知識を得るためのスキルの習得が目的だったと思いますが、上記2の意味での「研究」ととどまる場合が多かったのではないのでしょうか。

一方、大学でいう「研究」は1の意味での研究になります。大学の使命のひとつには「知のフロンティアの拡張」があります。つまり、研究により、これまで誰も知らなかった新たな事実の発見や新たなものごとの見方を蓄積することです。それは大袈裟に聞こえるかもしれませんが「人類の財産」としての蓄積の作業で、厳格な科学的手続きに従うことが求められます。単に自分自身の知識を増やすための学習（インプット）ではなく、知の生産（アウトプット）活動なので、2の意味での研究とは発表の仕方も違ってきます。皆さんの2年次後期以降の少人数クラスのゼミでの「研究」が1の意味での研究であることは言うに及びませんが、ひとつの科目の簡単なレポート課題であっても1の意味での研究の準備だと理解できれば取り組み方も全く違ってきます。早い段階で「学部生の研究＝2の意味」の思い込みを捨てて、「研究＝1の意味もある」に意識を移行させることが出来れば、4年間の学業もより充実したものになるでしょう。

皆さんの先輩が取り組んだ研究の具体的な内容については、甲南大学経済学会ホームページの学生論文やゼミ大会のページを読んでみて下さい。

僕らはどんどんダメになる？

市野 泰和

2006年12月12日、読売新聞から配信された記事をちょっとだけ引用します。

「各地の公立図書館で、雑誌などから写真や記事を切り取ったり、専門書に蛍光ペンで線を引いたりするなど、図書を傷つける行為が増加している。(中略) 公共の財産を傷つけてはいけないという最低限のルールを破る行為の横行に、図書館側は『社会全体のモラル低下の表れでは』とため息をついている。」

この記事で図書館の人たちが嘆くように、社会全体のモラルは、低下してきているのでしょうか。時代が進むほど、人々のモラルは低くなるのでしょうか。って、そうだとすると、昔の人は、今よりもずっと徳が高かったということなのかな？ 縄文時代の人とか。土器？ どんどんあげちゃうよ、いくらでも持ってっちゃっていいよ、なんてね。まあ、縄文時代の話はさておき、僕らは、どんどんダメな人になっていってるのでしょうか。そうなら、それはとても悲しいことですよ？

なので、ここはひとつ、そうじゃないかも、と考えてみましょう。社会全体のモラルはまったく低下していない、と想定してみましょう。それで、「図書を傷つける行為が増加している」という現象を説明することはできないのでしょうか。

例えばこんなの。「公共の財産を傷つけてはいけないというルール」を守れない人は、残念ながら、いつの時代も人口の一定割合はいます。もしかしたら、最近の図書館は、昔の図書館よりも、そういう人々を図書館に来さしてしまうようなものになってしまっているのかもしれない。あるいは、図書館に来る人々のタイプは昔と同じとしても、最近の図書館では、昔の図書館よりも、「公共の財産を傷つけてはいけないというルール」を守らせるようなしくみが、うまく機能していないのかもしれない。つまり、変わったのは人々のモラルではなく図書館だったとしても、「図書を傷つける行為が増加している」という現象は説明可能なのです。

人々の性質が変わったから、という理由で、人々の行動が変わったことを説明するのは、とにかく簡単です。そんなの、いつでもできます。だからこそ、そういう説明は、できる限りしないでおきたいのです。最後の手段にとっておきたいのです。人々の性質ではなく、人々を取り囲むもの、環境で、何か変わったものはないかを考えてみましょう。それで、人々の行動の変化を説明できないのでしょうか。正しいか間違っているかはさておき、つねに、人の内側ではなく、人の外側に、行動の変化の理由を求めること。これが、経済学の基本的な態度です。

2020 年関西経済 100 兆円は実現可能か

稲田 義久

昨年大学卒業後 40 年ということで、home-coming day に招待され、そこで講演を行った。関西経済の過去現在を分析し、将来展望を行った。実は関西経済は 1970 年万博を契機とし凋落は徐々に進行し、バブル崩壊後にその停滞は決定的となった。

関西経済の技術進歩率は、バブル崩壊後はほぼゼロ%であり、成長の源泉はもはや枯渇した。一方、資本と労働という他の 2 つの成長要因を見れば、労働要因の成長率に対してのプラス寄与はまだまだ期待できる。関西は女性の就業率が全国平均より圧倒的に低く、この点を解決できれば、女性の積極的な活躍が関西経済に明るい展望をもたらすことが分かった。

関西経済の将来を見据えた場合、人口高齢化のスピードは全国より早く、着実に人口減少が減少していく。これらは、非常に厳しい試練でありピンチである。しかしピンチをチャンスに変える戦略があるのではないか。その肝は、健康・医療産業とインバウンド産業の加速成長である。現在、政府では名目 GDP600 兆円に向けて戦略が構築されているが、関西の強みの成長ポテンシャルを一層活かせる戦略を加速強化することにより、2020 年度において関西名目 GDP100 兆円の実現が可能であることをシミュレーションで示した。関西再興戦略では、需要・供給サイドの面からメニューを考えた。前者では(1)第 4 次産業革命の実現、(2)世界最先端の健康立国、(3)環境エネルギー制約の克服と投資拡大、(4)スポーツの成長産業化、(5)観光立国の実現、(6)既存住宅流通・リフォーム市場の活性化が、後者では(1)女性労働力の活用、(2)サービス産業の生産性向上がいずれもキーワードとなろう。成長戦略がない場合、目標年度においては関西経済の現状である全国シェア 16%も維持できないこともベースライン予測から分かった。関西名目 GDP100 兆円の目標は達成可能であるが、そのためにも施策の進捗管理(いわゆる PDCA)が重要となろう。なお議論の一層の理解のために、アジア太平洋研究所、『アジア太平洋と関西 2016 年版 関西経済白書』Chapter 7 の Section5 を参照されたい。

リトマス試験紙

上島 康弘

「100分de名著」というテレビ番組のなかで、作家の小川洋子さんがアンネ・フランク『アンネの日記』を紹介していた。オランダでナチスのユダヤ人狩りにおびえる暗澹たる話だと思っていたが、実は思春期の女の子の成長記録だと言う。本のページをめくると、たしかに、アンネがペーターと恋に落ちて、初キスをして、その後、微妙な距離を感じるまでの心のうちが吐露されている。印象的だったのは、父親に対する感情である。13歳のころは「ママなんかよりパパのほうがずっと好き」だったのに、15歳になると「ひどく煩わしく感じる」存在へ落ちる。年頃の娘の感情を知るには必読の書である。

私の関心は、人の心の動きにある。自立した気高い人が困難な境遇でどう考えるのかは、文字にしてもらわないと分からない。シャーロット・ブロンテ『ジェーン・エア』は読み返す本の一つだが、通勤途中で夢中になって、淀屋橋のベンチで読んでいたら講義に遅れた。目の前を行きかうサラリーマンやOLよりも、19世紀のイギリスで貧しい孤児院に入れられた女の子のほうに感情移入してしまう。人間の本性を知りたいからだろう。とは言え、シャーロットの妹エミリーの書いた『嵐が丘』では、ヒースクリフのストーカーぶりにたじろいだ。

ジェイン・オースティン『自負と偏見』も再読する本の一つである。西欧人は人の気持ちにうといと言うが、これは市井の人たちの心情をコミカルに描いて読者を笑わせる。おそらく世界で一番読まれた小説だろう。私はこの本をゼミ生にすすめるが、精神的に成長した学生からは例外なく「おもしろかった」という感想が返ってくる。オースティンの本は、大学生にふさわしい内面をもつかを教えてくれるリトマス試験紙だと思う。

フランク・マコート『アンジェラの灰』はだれでもたのしめる。1930年代の 아일랜드 で、飲んだくれの父親のもとで子供時代を生き抜いた回想録である。貧しさや病のなかで兄弟姉妹を失う悲惨な日々だが、腹の皮がよじれるほど笑えるエピソードが満載である。読んでみると、たしかに「裕福な子供時代には何の意味もない」と思えてくる。

もし学生時代にもどれるならば、授業のほうは興味を感じるものに限って、たくさん本を読んで、作者の生地や小説の舞台を旅したい。

※) 私のお気に入りの本をコモンルームの教員用の棚に置いています。自由に家に持ち帰って読んでいただいてOKです。

「経済を学ぶ」ということ

永廣 顕

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

みなさんはこれから4年間、経済について学んでいくことになりますが、そもそも経済とはいったい何なのでしょう。

私たち人間（ヒト）は、生きていくために必要な財やサービス（モノ）をつくらなければなりません。現代においては、家計（個人）が企業に労働や土地を提供し、企業がモノを生産しています。家計は企業から受け取った賃金など（カネ）でモノを購入し、それを消費して生きています。この状況を「市場経済の成立」と言いますが、市場経済はいつもうまく機能するわけではなく、程度の差こそあれ混乱が生じることがあります。そこで、政府が家計と企業をまとめて市場経済をコントロールしています。この政府の活動を「財政」と呼びます。このように、経済とは、人間が生きていくための活動であり、それをめぐる家計・企業・政府の相互関係にもとづいたヒト・モノ・カネの動きなのです。すなわち、私たち人間の生活の営みそのものなのです。

したがって、「経済を学ぶ」ことは「生き方を考える」ことにつながると言ってもよく、「生き方を考える」ためには経済について幅広くしっかりと勉強しておくことが必要となるのです。それは、これまでの受験勉強のように正解とされていることをただ暗記するだけではなく、自分が置かれている現在の状況と自分が進もうとする将来の目標に即し、自分にとって何が正解であるのかを追究し続けるということなのです。

もちろん、大学生活においては、勉強がすべてではなく、クラブ・サークル活動やアルバイト、ボランティアやインターンシップ、さらには就職活動なども重要であることは言うまでもありません。これらの活動から学ぶことがたくさんあるのも事実です。しかし、経済について体系的に勉強する機会を大学以外で得ることは難しいでしょう。自分の興味や問題関心から専門的な勉強を思う存分できるのは大学での4年間だけなのです。しかもその4年間はあっという間に過ぎてしまうのです。

大学生活のスタートラインに立ったみなさんが、有意義な4年間を過ごせることを心から願っています。

学生生活の最終段階に達したみなさんへ

岡田 元浩

甲南大学経済学部入学おめでとうございます。さて、おそらくみなさんの大半にとって「甲南大学経済学部卒業」が最終学歴になることでしょう。つまり、甲南大学での学生生活を完了すれば、みなさんは社会人として巣立っていくということです。ひとたび社会人としての生活が始まれば、みなさんを待ち受けているのは、俗に世間の荒波と呼ばれる厳しい現実です。社会人になったからといって、ご家族をはじめ、それまで皆さんを守り育ててきた人々の支えがいきなり断ち切られるわけではありません。しかし遅かれ早かれみなさんは、矛盾や悲痛、その他あらゆる困難に満ちた世の中を自らの力によって生き抜かねばならぬこととなります。だからといって、私たちが自分1人の力だけで生きることは不可能です。そこで肝腎なのは、強い自立心と正しい認識に立つ他者との協同精神です。甲南大学での学生生活でみなさんに身につけてほしいと思うもの、というよりも身につけるべきものは、つまるところ以上の点に尽きる、というのが私の思いであり、この観点から実際にみなさんと接するよう努めています。私がこう記すと、社会人としての準備が大事だというのであれば、何より就職だ、学業より就職準備優先で1年生時から臨むべきだ、と解釈する人がいるかもしれません。しかし、それはあたかも、もろい土台の上に家を築くようなもので、一時的にはうまくいっても、やがてはくじかれる破目になるでしょう。就職を含むみなさんの将来のためにも、まずは日々の学業を地道に修め、さらには課外活動をはじめ大学時代ならではの体験に打ち込んでください。

講義の単価？—エレガントな答案を求む—

奥田 敬

【設問】

大学における1コマ90分の講義の(学生にとっての)単価を算出せよ。
ただし、単純化のため、4年間の学費総額は教科書代も含めて400万円とし、その間の生活費や、働いていれば得られた収入は度外視する。

【解法1】

全く無駄なく、最小費用最大便益(?)で卒業を目指す。
卒業所要単位数は128単位であるから、
1単位あたりの単価は、 $4,000,000 \div 128 = 31,250$ (円)
半期15週で2単位なので、
 $31,250 \times 2 \div 15 = 4,166.66\cdots$

答え 約4,200円

【解法2】

もったいないから(単位制限とは関係なく)聴講しまくる。
1週間30コマならば通年で
 $30 \times 15 \times 2 = 900$ (コマ)だから、
 $4,000,000 \div (900 \times 4) = 1,111.11\cdots$

答え 約1,100円

【解法3】

4年分の在籍料と割り切り、出席は(留年も)気にしない。
1日あたりの在籍料は、
 $4,000,000 \div (365 \times 4) = 2,739.72\cdots$ (円)
90分あたりに換算すると、
 $4,000,000 \div (365 \times 4) \div 24 \times 1.5 = 171.23\cdots$

答え 約170円

(さて、あなたはどれを選びますか？ 別解があればお知らせください。)

「常識」を疑ってみよう

春日 教測

私が高校生の頃を振り返ってみると、教科書はほぼ正しいもので、特に疑うこともなく文章や数式を理解し、また史実や言語を暗記し忠実に再現することが、学校での主要な課題だったような気がします。でも注意してみると、実際の世の中には不思議な記述や「常識」と異なる現象が多いことに気がつきます。

例えばサッカーの試合で「エースストライカーが点を入れた試合は負けない」という『神話』が紹介されることがあります。ですが、誰の得点であれサッカーの試合での1点は非常に大きい意味を持ちますから、その時点で既に1点獲得しているチームの勝率が高くなるのは、それほど不思議なことではないのではないのでしょうか。またある医療ドラマでは、急患死亡率0%の病院Aと50%の病院Bあり、実際にその病院を知る患者が信頼しているのは病院Bだという事例が描かれていました。一見すると不思議な現象ですが、実は病院Bではどんな患者でも最後まで救命に尽力する姿勢なのに対し、病院Aでは重症度が高く死亡率の高そうな患者の受け入れを徹底的に拒否しているためだという内容を見て、視聴者は納得することになります。大人気漫画ワンピースでは、時に「行き過ぎた正義」を行使する赤犬元帥率いる海軍と、破天荒ですが世間のしがらみにとらわれず自分の感情に素直に行動するルフィ率いる「善良な」海賊団が描かれていますが、こうした「常識」とのギャップも、大きな魅力の一つになっていると言えるでしょう。

経済学に代表される社会科学を学ぶ者として、このような「常識」を疑う目を持ち、常にいろいろな解釈や別の捉え方を考えてみるのが、最も大切なことだと個人的には考えています。いわゆる「ツッコミの文化」を有する関西圏で生活する我々は、経済学、ひいては社会科学全般に携わるのに向いているのかもしれませんがね。皆さんも、周囲の出来事に絶えずツッコミを入れる習慣を、是非身につけてください。ただやりすぎると疎まれるので、くれぐれも周囲の空気を読むことを忘れずに！

新入生のみなさんへ

高 龍 秀

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんを心より歓迎します。新入生になってみなさんは多くの夢と希望を持っていることと思います。大学に入ってその夢に一步步近づいてほしいと思います。

大学に入って、まず、世の中で起こっていることに関心を持って下さい。日本では 2011 年に大震災と原発事故があり、その後もなかなかデフレ・不況から抜け出せない状況にありました。2012 年末に安倍政権が発足し、「アベノミクス」の名の下に日本経済をより良くするための政策がいろいろと議論され実行されています。どのような経済政策を行えばこのデフレを克服することができるのでしょうか。みなさんが就職活動をする頃には日本の景気は良くなっているのでしょうか。世の中を見渡せば、このような複雑な問題がいっぱいあります。それは仕方ありません。私たちの住んでいる現代社会がとても複雑だからです。

みなさんが入った経済学部ではこの複雑な現代社会について、入門的な課題から 1 歩ずつ学んでいきます。みなさんの勉強の対象となる現代の経済は複雑ですから、「答えを簡単に求めない」ことが大切です。大学受験までは、「1 つの決められた答えにいかに早くたどり着くか」という勉強スタイルだったと思います。例えば社会系の科目では「覚える」科目が多かったと思います。しかし最初に述べた現代経済の問題では、答えは決まっていないものもあります。また、答えが 1 つでないものもあります。ですから大学では、基本的な事実を「覚える勉強」とともに、その知識を武器により複雑な現象を論理的に考えていく勉強をしなければなりません。そのような勉強を 2 年生以上のゼミナールなどの科目で行うこととなります。そこでは答えを簡単に「見つける」勉強ではなく、これまで学んだ知識をもとに時間をかけて「より深く考える」勉強が求められています。

みなさんの努力次第で「深く考える力」が付き、大学卒業までの 4 年間で大きく視野が広がることと思います。そのことで、「いい就職ができる力」という次元だけでなく「この社会を生きていく力」をつけることができるはずです。大きな可能性がある未来に向かって頑張ってください。

『経済学の学び方 ” As you like it”』

小山 直樹

経済学という学問は、

理論 (theory)、政策 (policy)、歴史 (history)
の三本柱から成り立っています。

私が担当する統計入門は、すべての1年次生が必ず履修する科目です。統計学は、経済学の分野では、経済現象の実態を数量的に把握するための方法として、昔から重視されてきました。経済学の理論・政策・歴史のどの分野においても、統計データを通して経済の実態を把握することが基礎になっています。ですから、経済学を学ぶ学生諸君は、最低限、統計学の基礎を履修する必要があります。

ただし、私たち教える側（供給サイド）が用意したお仕着せメニュー通りに経済学を学ぶのも結構ですが、学生の側が、何をどう学んでいくかの選択権をもっていることをお忘れなく。

つまり、学生のみなさんが、「自分はなぜ経済学を学ぶのか」、「実際に授業に出て学んだ甲斐があったか」を何度でも考えて、『自分にとっての経済学を学ぶ意義』を確認することが一番大切です。そして、卒業するときに、「自分が学んだ経済学はこういうものだ」と振り返ることができれば上出来と言えるでしょう。

最後に、せっかく甲南大学経済学部に入學したのですから、キャンパスライフを十分に楽しんでください。

環境経済学への招待

柘植 隆宏

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。ここでは、自己紹介を兼ねて、私の専門分野である環境経済学についてご紹介します。

環境経済学とは、その名の通り、環境問題を経済学の観点から考える分野です。これからみなさんが勉強される経済学の分析手法を使って、環境問題の原因を探ったり、有効な対策を考えたりします。

経済活動と環境問題は密接に関連しています。私たちは、モノを作るための原材料（例えば石油など）を環境からとってきます。そして、それを使ってモノを作り、消費します。しかし、生産の過程では工場から排煙や排水を出しますし、流通の過程では、運搬用の自動車から排気ガスを出します。消費した後には、廃棄物を環境に排出します。つまり、私たちが行っている経済活動が、資源の枯渇、環境汚染、廃棄物の発生といった環境問題の原因となっているのです。

これまでの経済学よりも分析対象を少し広げて、経済活動を行うために必要となる資源の利用や、経済活動に伴う汚染物質などの排出まで含めて考えるのが、環境経済学です。

経済活動と環境の関係を理解することで、どのようにすれば環境問題の発生を抑えることができるかについても考えることができます。例えば、汚染物質の排出に対して罰金を科したり、汚染物質の排出を減らすための対策に対して補助金を出したりすることなどが考えられます。汚染物質を排出している工場は、汚染物質を出すことでお金を払わなければならないったり、汚染物質を出さないようにすることでお金がもらえるようになったりしますので、なるべく汚染物質を出さない努力をしましょう。このように、経済学の発想を使うと有効な対策を提案できる場合があります。

残念なことに、環境問題はますます多様化し、深刻化しています。また、学問としての環境経済学はとても新しい分野です。環境経済学には、未解決の問題がたくさんあります。みなさん、ぜひ一緒に環境経済学を勉強しましょう。

大学の勉強は面白いよ！

筒井 義郎

みなさん、ご入学おめでとうございます。私にとっては、もうはるか昔の出来事になりましたが、今でも、長くつらかった高校3年生の受験勉強と、合格し入学した時の嬉しさは覚えています。私は、受験戦争では敗者で、200名に満たない学年で3年生の間に100番以上も順位を落としてしまいました。志望校もそれに合わせて変えざるを得ず、なんとか引っかけたというのが実情でした。だからと言うものではありませんが(?)、受験勉強には批判的です。あんな単調でつまらないことを一日の大半やっつけていることが優れたことでもなんでもない、というのが持論です。

それに比べると、大学で学ぶことは格段に面白いこと、請け合いです。これまで数千年にわたって、人間が積み上げてきた科学・学問の体系ですから、いくら学んでも底に達しない奥行きをもっているのは当然でしょう。とくに、経済学は一大体系ができていて、しっかりとした基礎から、多方面の応用まで一貫した論理で理解することができます。ほかに比べると若い学問ではありますが、どんどん発展を遂げ、現在も華々しく発展している学び甲斐のある分野です。ここ数十年では、人々が合理的であるという前提で、満足度を最大にするように行動するという定式化を用いることによって、多くの事実や現象を説明できることを示しました。人々の行動だけでなく、社会全体の動きを分析するいわゆるマクロ経済学も、この定式化で記述するのが、最近では標準的になってきています。経済行動だけでなく、結婚や離婚や犯罪といったいろいろな行動まで、経済分析の枠組みで説明できるようになっています。さらに、最近では、「合理性の仮定」をゆるめて、人々がどのように非合理的であるかを究明し、それによって、経済理論をどのように修正しなければならないかを追究する「行動経済学」という分野も展開されつつあります。

経済学部に入学することは、皆さんにとって本当に幸運なことだと思います。この経済学を力いっぱい学んでみませんか。私たちが手助けします。

世界／思考／決断

てらお たける
寺尾 建

大学生のときに読んだ本が、すでに 20 年前に文庫本になっていることを、つい先日に関することとなりました。

ウンベルト・マラトゥーナとフランシス・バレラという南米チリ出身の 2 人の生物学者が書いた、「生きている世界はどのようにして生まれるのか」という副題の『知恵の樹』（ちくま文庫、1997 年）という本です。

元の単行本は大判の絵本のような体裁であったため、今回はベッドに寝転んで再読することにしてみようと、文庫版を買うことにしました。

このたび、30 年ぶりに読んでみると、大学生のときには気にも留めなかった次の一節が、最も印象に残ることになりました。

「ぼくはほかの土地に泳いでゆきたい」

「そのためには、泳ぎを覚えなくてはならない。覚える気はあるのか？」

「ああ。でもぼくはキャベツを 1 トン、もっていきたいんだ」

「キャベツをどうする？」

「向こう岸だかどこだか知らないけど、そこで食べる食料にするのさ」

「むこうにも食料があったらどうするんだ？」

「どうって、どういうことかな。わからないんだぜ。キャベツをもっていかなくちや」

「しかし 1 トンのキャベツをもって泳ぐことはできないよ。あまりにも重すぎる」

「だったら、泳ぎを習うのもやめとくよ。あんたはぼくのキャベツのことを〈重さ〉だと呼ぶ。でもそれはぼくの〈主食〉なんだ」

「これがたとえ話だったとして、キャベツの代わりに〈固定観念〉や〈先入観〉や〈確信〉について話していたのだとしたら、どうだろうね？」

「ふうむ……。さあね。ぼくのキャベツの話は、ぼくが何を必要としているのか、わかってくれる人のところであることにするよ」

こんなふうに分も、「自分がほんとうは何をしたいのか」「自分がほんとうは何をするべきなのか」を自分自身でわからなくしてしまっているところがありはしないかと、焦りつつ反省をすることになりました。とはいえ、今回の反省を進歩と考えてよいのかどうか、迷いどころです。

新入生とトマトソース

中川真太郎

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。入学を機に一人暮らしを始められた方もいらっしゃると思います。

私が大学に入ったのは、もう20年以上前になりますが、初めて一人暮らしをして、自炊にも取り組んでみました。

当時、よく作っていたのはパスタでした。たとえば、トマトソースのパスタをつくるとします。乾燥パスタの袋に書いてある茹で時間より1分くらい短いところで麺を取り出しますと、熱々の麺は黄色く色づいて湯気を上げています。レトルトのソースをフライパンで温めておいたところに、麺を入れて全体にざっくりと数回かき混ぜますと、麺はソースを吸って赤く色づきます。ソースは水分を失って麺としっかりと混じり合います。これを皿に盛り付けてパルメザンチーズをパラパラッと振って食べると、これは美味しい、となるわけです。

ところが、自炊を始めた頃は茹で加減が分かりません。髪の毛一本程度の芯を残してアルデンテに茹でる、茹でる、茹でると念じていると、いつの間にか規定の茹で時間を過ぎてしまいます。水分を多く含んだ麺は、艶艶として白っぽい色になりますが、こうなるとソースを吸い込んでくれません。麺とソースがバラバラで、水っぽい味になります。そのくせ、このメーカーのソースは不味いなどと、メーカーを責めたりしたものでした。

そんな下手な料理も、かれこれ20年ほど続けてきまして、今ではそれなりに食べられる食事を作れるようになりました。苦手なことでも続けていけば上手になる、継続は力なりということですね。

皆さんも、是非、大学生活では目標を決めて挑戦し、継続して取り組んでみて下さい。きっと自分自身の力になると思いますよ。

何かに『なる=become』ということ

中島 清貴

本当に何かを実現したければ、
眼の前にある様々な『可能性』を徹底的に切り、
ひとつの『可能性』を突き詰めなさい。
人でありたければ、
切られてしまった可能性に『愛惜の念』をもっていなさい。

学生時代の恩師の言葉です。僕は経済学者としてメシを食べています。別の職業についていたらどうなっていたかなあ、と想うことは今でもよくありますが、とにかく今は経済学者として『生かされて』います。

経済学と言っても分野は広く、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、金融論、財政学、労働経済学、など数え上げればきりがありません。僕が経済学者として『生かされている』ということは、とりもなおさず僕には専門分野があるということです(ちなみに、僕の専門分野は金融論です)。

つまり、経済学者として『生かされている』ことと引き換えに、僕は自分の専門分野以外の分野を、『好むと好まざるとに関わらず』切ってしまうということになります。経済学者以外の職業の可能性を切り、専門分野に閉じこもりながらその可能性を徹底的に突き詰める努力をすることで、僕は経済学者として『生かされている』わけです。

一方、『経済学者としての可能性』を突き詰めるだけで、『他の可能性』に対する想いや配慮がなければ、僕には『人としての大事な何か』が根本的に欠けていると言わざるをえません。この世には、経済学や自分の専門分野以外にも想いを馳せるべき『様々な可能性』に満ち溢れているからです。

というわけで、甲南大学では、

授業の時間内は『頑固な経済学者』として、
授業の時間外は経済学以外の可能性に想いを馳せる
『気の多い人間』として、

皆さんにお会い出来ることを心から楽しみにしております。

新入生の皆さんへ

林 健太

このたびは、甲南大学経済学部へのご入学、誠におめでとうございます。

皆さんが生まれ育ったこの 18 年の間に、世の中のあり方は大きく変わりました。具体的には、インターネットが普及したことで、コンピュータとインターネットが生活の中心となる、いわゆる「情報社会」へと突入したのです。

情報社会においては、パソコンやスマートフォンなどのデジタル機器を使いこなし、いかに早く必要な情報にたどり着けるかが勝敗を分けることになります。情報を持つ人と持たない人、あるいはデジタル機器を使いこなせる人とそうでない人との間の格差はますます広がり、特に3年後の就職活動の際には、顕著な差となって現れることでしょう。だからこそ大学生の間に、最低限のスキルとマナーは身につけていただきたいと思います。

また、大学時代というのは、将来どの国でどのように生きていくのかについて、じっくりと時間をかけて考えられる貴重な時期でもあります。様々な情報がインターネットを介して手に入れられるようになりましたが、それでも実体験に勝る情報収集はありません。日本は便利で清潔で快適な国です。しかしながら、その素晴らしさが、この国に住み続けていると、なかなか実感しづらいものです。ぜひ海外留学制度等を利用し、大学生活4年間の半年だけでも外国の空気に触れ、海の向こうから日本を眺めてみてください。きっと新たな発見があることでしょう。もしかしたら、日本の外で暮らす方が自分には合っていると感じることもあるかもしれませんよ。

最後になりますが、人生は楽しんだもの勝ちです。先行きの見えない時代だからこそ、自分が本当に好きなことや得意なことは何かをよく見極め、一人でも多くの方が、その才能を生かした人生を歩めることを願ってやみません。いち早く己を知ること、それこそが情報社会を生きていく上での重要なキーワードだと確信しています。

期待と現実の差を「謳歌」しよう

文責：平井健介

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。大学生活を楽しみにしている人や、新しいことに取り組もうと胸を膨らませている人も多いでしょう。すでに将来像がある人、たとえば食品流通に興味のある人なら、バイトはスーパー、講義は産業経済などを考えるでしょうか。まだ将来像が見えてない人は、まずは自分の好きなことから始めるのがいいかもしれません。たとえば、私はトイレ空間が好きなので、街に出て「公衆トイレマップ」を作成し、講義は都市経済や経済の歴史などを選ぶでしょうか。

ただし、新しいことを始めた時、事前に思っていた期待と現実は多くの場合、大きく違います。スーパーではレジ打ちばかり、トイレマップはネット上に既にある、都市経済の講義で公衆トイレの話題が出ない、など。

しかし、ここで「期待と違ったからやめよう」と思う人は、そこから成長できません。レジ打ちを通じて数字入力が快感になり、PCで数字入力、さらには図表作成に凝るようになるなど、思わぬスキルアップがあるかもしれません。都市経済の講義で都市政策の話聞いて、「都市政策にとって公衆トイレの意味は？」、歴史の講義で都市化の話聞いて「昔の都市にはなぜ公衆トイレがないの？」など思考を働かせれば、他人のものとは全く異なる、斬新なトイレマップができるかもしれません。

私達は想像以上に現実を知りません。そんな私達が膨らませた期待が現実と異なるのは当然です。「期待と違ったからやめよう」と思う人は、何をしてもその連続で、4年間があつという間に終わります。期待と違う現実に愕然としつつ、歯を食いしばって、その差を「謳歌」してください。卒業する頃には、現在では全く想像できない自分がいることでしょう。

夢八訓

村澤 康友

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

挨拶などでよく引用されるので、聞いたことがある人も多いかもしれませんが、吉田貞雄の「夢八訓」という言葉を紹介します。

夢のある人は希望がある／希望のある人は目標がある／目標のある人は計画がある／計画のある人は行動がある／行動のある人は実績がある／実績のある人は反省がある／反省のある人は進歩がある／進歩のある人は夢がある

「夢」を持つのが難しい時代とされています。夢が見つからなくて悩んでいる人もいるかもしれません。そういう人は、まず「行動」してみましょう。そこから実績→反省→進歩→夢→…という「好循環」に繋がっていくというのが「夢八訓」のメッセージだと思います。

逆を考えてみましょう（吉田松陰の「夢五訓」、渋沢栄一の「夢七訓」はこちらの表現に近いです）。

夢のない人は希望がない／希望のない人は目標がない／目標のない人は計画がない／計画のない人は行動がない／行動のない人は実績がない／実績のない人は反省がない／反省のない人は進歩がない／進歩のない人は夢がない

夢が見つからないと言って何もしないでいると、このような恐ろしい「悪循環」に陥ってしまいます。せつかくの人生ですから、そうならないように気をつけて下さい。

皆さんが4年間の大学生活で様々なことに挑戦し、より豊かな人間に成長されることを祈念します。

経済学部生へ

森 剛志

ハングリーであれ！バカであれ！

若い時代は、「人生まだまだ長い」と思います。大学生になったばかりには、「大学4年間はなんと長いのだろう」と思うでしょう。でも、振り返ると、毎日すぐ過ぎ去ることがわかります。1年生の時間が100とすると、2年生は70くらい、3年生は50くらいで、4年生は20くらいの長さを感じられるでしょう。

大学一年生のときには、できるだけ多くの人と友人になり、仲間作りをして、勉強しやすい環境をつくるといいと思います。

実は、人の幸せはいろいろなところに転がっているものです。学生時代には多くのお金はありませんが、実はそれが幸せだったりします。お金があって、親から買ってもらった車をみせびらかせて乗りまわっている学生もいるかもしれませんが、決してこのタイプの人が幸福とは限りません。貧しさの中で、清貧を楽しむとき。しずかに読書して、知らない世界に思いをはせるとき。普通のなんでもない生活でも、幸せは数え切れなくあります。

人生では、うまくいかないことがあります。どうしようもないほどの屈辱をうけることもあります。でも、いつも心にバランスを持ってください。そして少しの勇気と情熱を持てれば、さらによいです。私が甲南大学に来ておどろいたことは、ほとんどの空き時間をバイトで埋めている学生が大半だったということです。（それと携帯とテレビ漬けということ。）

彼らは、自分の大切な青春を時給1000円で売っているのです。かわいそうでした。バイトもいいですが、のんびりとした何もない時間を十分つくって、読書と友人や先生との会話をして大学生活を満喫してください。何をしたらいいかわからないのですが、実はやれることはたくさんあります。これから2020年までは日本が絶好調の時代です。

みなさんはラッキーです。ですから、ハングリーであれ！バカであれ！

未知に挑戦する、大学での学び

森本 裕

みなさん、ご入学おめでとうございます。これからどんな生活が待っているんだろう、どんなことを勉強しよう、とワクワクしていることと思います。

さて、高校までの勉強と、大学の学問はどう違うのでしょうか？一言でいうと、「答えがない問題の解決策を考える」のが学問です。高校までは、教科書の内容を覚えて、それを試験で書けば点数をもらえました。けれども、大学では自分で答えを発見しなければなりません。（誰も、解決策を知らないから。）

- ・日本経済がデフレから脱却するためにどうすればいいか？
- ・どうすれば地方を活性化することができるか？
- ・所得格差をなくす方法は何か？

日本社会は色々な課題に直面していますが、これらに対する処方箋は誰も知らないのです。だから、日本の将来を背負っていくみなさんが、どうすればいいのかを一生懸命考えなければなりません。そのための知識を身に付け、訓練するのが大学での学びです。授業で専門知識を学び、ゼミで先生や仲間と議論して、課題解決力を伸ばしてください。

また、大学の中だけではなく社会や世界を幅広く知ることも大切です。旅行をするもよし、留学するもよし、ボランティアもよし、色々な経験をしてください。必ず将来、役に立つはずですよ。

もしみなさんが、専門知識と幅広い経験を兼ね備えれば、どんな場所でも生きていけます。大学生活で大きく成長して、日本を、世界を変える人材になってくれることを期待しています。

経済学部の先生方に質問！

(50音順)

青木 浩治先生	30	小山 直樹先生	54
足立 泰美先生	32	柘植 隆宏先生	56
石川 路子先生	34	筒井 義郎先生	58
石田 功先生	36	寺尾 建先生	60
市野 泰和先生	38	中川 真太郎先生	62
稲田 義久先生	40	中島 清貴先生	64
上島 康弘先生	42	林 健太先生	66
永廣 顕先生	44	平井 健介先生	68
岡田 元浩先生	46	村澤 康友先生	70
奥田 敬先生	48	森 剛志先生	72
春日 教測先生	50	森本 裕先生	74
高 龍秀先生	52		





青木 浩治（あおき こうじ）

神戸大学経営学部卒

1. 先生の専門分野は何ですか？

英語で表現すると“International Economics”、日本語では「国際経済学」って言います。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

難しく表現すると現代の国際貿易と海外直接投資、および為替レートの理論・実証研究です。まっ、国際経済の何でも屋さんといったところでしょうか。過去 10 年間では躍進著しい中国に的を絞った地域研究も行ってきました。また、最近では「日本円の国際ステータスとその経済的帰結」というとても抽象的なテーマに凝っています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

おもしろいと感じたからです。私の学生時代は現在と真逆で、経営学は全くの輸入学問。面白くとも何ともなく、経済学が光り輝いていた時代でした。ただ「あなたの会社は危ない」の先生は、有名なワリにとってもおしゃべり下手でしたが、面白い講義でしたね。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

第一に読書、第二に読書、そして第三に読書。スマホではなにも勉強になりません。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

もう 40 年近い昔のことで、あまり記憶がありませんねー。強いて言えば浅間山荘事件。三島由紀夫割腹自殺事件。あれ？これって大学生時代だったかな？

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

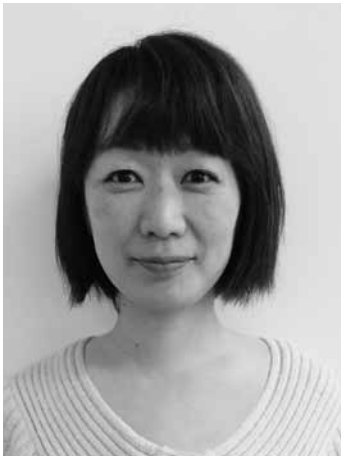
うーん、学問上の人？たくさん過ぎて具体的にはー？書いても「誰やねん！」となるので、止めておきます。

7. 休日の息抜きの仕方を教えて下さい。

若い時代と違って、1 週間が終わるとヘトヘト。まず睡眠。その後読書、そして買い物のお付き合い。重たいものを持たされています。後期には月曜日 1 限に授業があるので、その準備に追われていることが結構多くあります。息抜きになりませんね。仕事中毒かな？

8. 新入生に一言お願いします。

Enjoy your college life, yet try to cultivate your capability. (分かった？)



足立 泰美 (あだち よしみ)

大阪大学大学院国際公共政策研究科

修士課程修了

大阪大学大学院医学系研究科

博士課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

財政学です。なかでも、地方財政および社会保障財政が専門です。保健・医療・介護ならびに雇用・出産・子育てなどの政策の有効性を実証的に分析したり、税・社会保険料の制度変更の影響をシミュレーションで検証しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

マイクロデータやレセプトデータといったビックデータを使用して、貧困の連鎖をテーマに研究しています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

金銭がなくても一定のレベルの医療が受けられる日本。しかしながら国内の財政状況では今ある社会保障制度を維持していくのが難しいです。社会保障の分野とはいえ、経済的な視点から考えていく必要があるのではないだろうか。その疑問が最初のきっかけです。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

挑戦ですね。色々なことに果敢に取り組んでください。そしてその経験から何を学んでいるかを自問自答してください。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

毎週訪れた浅草の隅田川のブルーテントに住むホームレスの皆さんの生きる姿勢ですね

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

今ある自分に関わってくれた全ての人たちですね。

7. 休日の息抜きの仕方を教えて下さい。

近場のお気に入りのカフェで
山積みの宿題をこなしています。。

8. 新入生に一言お願いします。

トコトン遊んで、思いっきり勉強してください。そこから失敗と成功を繰り返しながら、自分の限界を感じつつ、自身の得手と不得手を身をもって知ることができます。この「知る」ことの積み重ね、それが自分についての知識になります。将来への道が見えてくるきっかけになります。



石川 路子 (いしかわのりこ)

神戸大学工学部卒業

神戸大学大学院自然科学研究科博士前期課程修了

大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

私の専門分野は「地域経済学」です。都市や地域の抱える課題がすべて研究対象になるので非常に幅広い分野です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

現在の私のテーマは生活の質 (Quality of Life) の地域間格差の分析です。生活の質が地域によってどのように異なるのか、さらにその差がどのような要因によって生まれているのかを明らかにすることで、よりよい地域をつくるための方策を検討しています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

大学では工学部に所属していたので、経済学と深く関わることはありませんでした。ただ、その後企業に就職し、行政の方々とともに政策課題を検討する立場に立ったとき、自分の専門分野である「建築・都市計画」だけではなく、世の中の動きを分析する経済学を学ぶ必要があると痛感し、改めて大学院で経済学を学ぶようになりました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

「全力で取り組み、失敗してみることに」でしょうか。最近の学生さんは「何事もそつなくこなすこと」がカッコいいと思っているように見えますが、最初から何でもこなせる人はいませんよね。がむしゃらに難問に立ち向かい、失敗を繰り返すことでしか、人は成長しません。社会人になる前に自分をさらに成長させるためにも、ぜひ何か目標を持って、全力で挑戦してみてください。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

大学は工学部の建築系学科に所属していたので、毎日さまざまな建物の設計図面の作成に追われていたことが一番の思い出です。本当に大変でしたが、友だちと一緒に夜遅くまで一生懸命取り組んだことは今ではいい思い出です。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

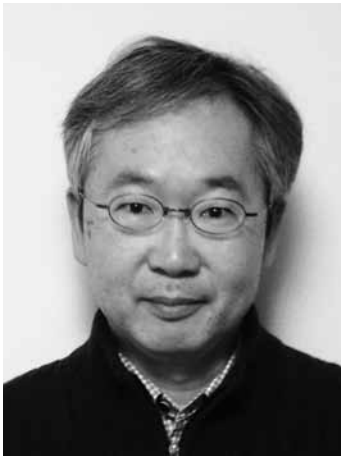
私にとって尊敬する人は、他人のことを思いやれる人です。自分とは異なる立場にある人と積極的に交流することで、相手の気持ちを知り、その人の立場に立って物事を考えられるようになりたいと思っています。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

スキューバダイビングです。あまり頻繁には行けませんが。緩やかな時間の流れる離島で、のんびりとダイビングすることで、さらなる英気を養える気がします。

8. 新入生に一言お願いします。

これから皆さんとともに4年間を過ごせることを本当に嬉しく思っています。思ったよりあっという間に過ぎ去っていくこの貴重な期間を終えたときに、ぜひ他人に誇れる「何か」を身につけてください。皆さん一人ひとりが充実した大学生活を送れますように！



石田 功 (いしだ いさお)

Ph.D. Economics,
University of California, San Diego

1. 先生の専門分野は何ですか？

金融市場データの統計分析の方法の開発と金融市場の実証分析です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

株価や為替レートが明日上昇するのか下落するのかを当てることは極めて難しいですが（そんなことができれば誰でも簡単に巨万の富を得ることが出来てしまいます）、相場変動の激しさ（これをボラティリティと言います）は過去データ分析からかなりの精度で予測できます。金融リスク管理において重要なこのボラティリティ予測の精度向上方法の開発が主な研究テーマです。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

大学時代、学部は経営学部でしたが、英語力向上のために購読していた Time や Newsweek の経済記事を理解するには経済学の知識も必要と気づき、独学で経済学の勉強を始めました。それがきっかけで経済学の面白さにはまりました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

大学1年の皆さんには、皆さん自身が理解している以上の数の将来のさまざまな可能性のドアがまだ開かれているはずですが、しかし、それと同時に、可能性のドアは皆さんの想像以上の猛スピードで毎日静か

に閉まっていくと思います。それを意識しつつ、卒業後にやりたいことを早めに見極めて、実現のための行動を1・2年のうちにスタートさせてほしいです。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

たくさんありますが、自分のその後に大きな影響のあったのはさりげない言葉とかありきたりの事ばかりです。先輩のアドバイスの言葉も心に残っていますが、今から振り返ると（自分には当てはまらないのに）鵜呑みにしすぎて失敗だったなというものが多いです。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

大学院時代の指導教員。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

映画鑑賞が多いです。最近、ギタレレを始めました。ウクレレ風のミニギターです。

8. 新入生に一言お願いします。

可能性のドアはまだたくさん開いています。



市野 泰和 (いちのやすかず)

Ph.D. (Economics),
Department of Economics,
University of Washington

1. 先生の専門分野は何ですか？

国際貿易の理論です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

貿易が文化の多様性に与える影響についてです。グローバリゼーションが地域の文化を滅ぼす、みたいな言説の妥当性を検討したい、という研究です。

それから、今から始めようとしているのは、人の持つ技術や選好の多様性が貿易の利益に与える影響について考えることです。世界はどこまでも多様なほうがいいのか、それとも、ちょうどいい度合いの多様性みたいなものがあるのか、ということを知りたいです。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

高校生のとき、文系の中でいちばん数学を使うっぽいところを魅力に感じて、経済学部を選んだことです。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

勉強することをおすすめします。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

「金曜日の夜は勉強するな」大学院時代の同級生の言葉です。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

寺尾さん。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

ここ数か月、休日がなかったので、息抜きの仕方を忘れました。

8. 新入生に一言お願いします。

勉強でわからないことがあったら、僕の研究室に聞きにきてください。どんな授業のことでも、授業のことじゃなくても、勉強のことで、僕がわかることなら何でも答えます。学生さんが、「あ、そっか、そういうことか、わかった」って顔をするのを見るのは、僕の大きな喜びです。



稲田 義久 (いなだ よしひさ)

昭和 51 年 3 月 神戸大学経済学部卒業

昭和 56 年 3 月 神戸大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得

平成 4 年 12 月 博士 (経済学) (神戸大学)

神戸学院大学、立命館大学を経て現在に至る

1. 先生の専門分野は何ですか？

経済予測や環境問題の分析です。最近は関西の成長戦略に興味があります。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

超短期予測モデルの開発と予測
ビッグデータの予測への利用
府県 GRP の早期推計

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

経済学を学べば、社会をよりよくするのに役に立つと考えたからです。
本気でそう思いました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

多くの書物に親しみ、多くの旅を経験してください。稲田の場合、司馬遼太郎のシリーズ『街道をゆく』を片手に、書かれた時代との落差を埋めながら、旅をしていました。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

大学紛争時代に遅れてきた世代でありまして、多くの友人もできず、新しい時代への対応に苦慮していました。そんな中、一人の友人が山に誘ってくれました。今考えれば、『日本百名山』の一部経験する贅沢な時代でした。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

Lawrence R. Klein 教授

2014 年になくなりましたが、稲田が米国ペンシルベニア大学経済学部留学時代に教えられた尊敬する先生です。1980 年のノーベル経済学賞を受賞した計量経済学の専門家です。

7. 休日の息抜きの仕方を教えて下さい。

週末の休日は週次ベースの予測とレポートを執筆するので時間がありません。その他の休日は積極的に神社仏閣をめぐっています。

8. 新入生に一言お願いします。

1 回生の時は大学が日々の中心となるように心掛けてください。まず講義に出て食堂でランチをとりまた講義に出る生活です。これを繰り返すうちに、多くの友達ができます。様々なタイプの友人作りに心がけてください。例えば、能力ではとてもかなわないが、自己向上には良い友達。発想がよく似ていていろいろなことを議論できるタイプ。卒業を確実にするために必要なタイプ等々。数は少なくともバラエティーに富んだ友人を作ってください。



上島 康弘（うえしまやすひろ）

一橋大学経済学部卒業、大阪大学経済学研究科修了。

1. 先生の専門分野は何ですか？

労働経済学。経済のしくみや法規制のなかで、労働条件（給料や労働時間など）がどのように決まるのかを考える分野です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

日本の会社が仕事経験のない新規学卒者を雇って育ててくれる理由を知りたいと思います。サッカーではフォワードの選手が辞めたら他のチームから引き抜くのに、日本の会社ではなぜ下位の人を昇格させて、再度、新人を雇って教えるのでしょうか。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

大学のゼミで読んだ経済学者 Solow や Tobin, Hahn の論文が面白かったから。しかし、読むのと書くのは大ちがいでした。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

たくさん本を読んで、たくさん旅をすること。自分の世界を広げて、自分らしく生きる道を見つけてください。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

入学した日に少林寺拳法部に入って、信頼する先輩・友人たちと四国の本山や信州で合宿しました。1、2年次に学んだ数学と統計学が面白くなって、一年間休学して勉強しました。3年次のゼミ発表大会では、幼稚ですが自作の経済モデルを発表しました。とは言え、思い出は一人で勉強したことではなく、尊敬できる先生や友人とすごした時間です。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

大学時代に教えていただいた先生：松坂和夫先生（数学）、鍋谷清治先生（統計学）、二階堂副包先生（経済学）と、部活とゼミで出会った友人たちです。私にはお手本が必要でした。大学院時代にも、立派な先生と友人に恵まれました。それと家内かな。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

友人とお喋りして笑うこと、身体を動かして汗をかくこと、そして現実を忘れて小説の世界にひたること。ハリー・ポッターも全巻読みました。夜、寝る前に読むと、夢でホグワーツに行けました。ある晩、ヴォルデモートと戦って腕に傷を負いました。

8. 新入生に一言お願いします。

知的的好奇心と独立心を併せ持つこと。



永廣 顕（えひろ あきら）

東京大学大学院経済学研究科博士課程

1. 先生の専門分野は何ですか？

財政金融論、財政金融史が専門分野です。特に、財政と金融の境界領域といえる国債管理や財政投融资を中心に研究しています。また、社会保障の中の年金や医療保険についても研究しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

現代日本の財政・金融政策の政策形成過程を解明することを研究テーマにしています。現代日本の財政・金融政策の特質は1920年代から戦時期にかけて形成されたのではないかという問題関心があり、大学院時代から研究を続けています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

高校三年生までは法学部志望でしたが、浪人時代に「政治・経済」を勉強していた時に、法学よりも経済学の方が世の中を幅広く見ることができそうで、「自分には何となく合っていて勉強しやすそうだな」と思ったことです。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

まずは、この『経済学部入門のしおり』を読破することでしょうか。あとはいろんな地域（できれば海外）を旅行することをお勧めします。人間としての視野が広がること間違いなしです。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

心に残っている言葉は、大学時代のゼミの先生からいただいた「わからないことを恥じることはない。わかればそれでいいのだから。」というお言葉です。今も座右の銘にしています。出来事というか大学時代の思い出は、生活の中心となっていたオリエンテーリングクラブの活動で、週末になると各地の野山を駆け巡り、クラブで大会を開催し、有志でチームを組んで駅伝大会に出場したことです。学園祭でクラブの仲間と3日間大学に泊まり込んで準備・運営したこともよい思い出です。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

上記のお言葉をいただいた大学時代のゼミの先生です。今もなお公私にわたってお世話になっています。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

いわゆる「家族サービス」が中心で、買い物をしたり、ドライブをしたり、掃除をしたり、読書をしたり（マンガを含む）、音楽を聴いたり、スポーツ観戦をしたり、銭湯に行ったり、ネットサーフィンをしたり・・・といったところでしょうか。

8. 新入生に一言お願いします。

勉強やクラブ・サークル活動など、「甲南大学」の中で自分の興味、関心を見つけて、4年間それに精一杯打ち込みましょう！大学の授業は難しいと思いますが、前向きに取り組むことでもの見方が広がり、必ず自身の成長につながると思います！



岡田 元浩（おかだ もとひろ）

同志社大学院経済学研究科博士後期課程
中退

1. 先生の専門分野は何ですか？

経済学の歴史。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

労働理論・思想の史的展開に関する批判的研究に取り組んでいます。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

正直言って、これといったきっかけはありません。ちなみに、大学学部生時代、私はフランス文学を専攻していました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

大学時代のわたしは心の動揺がはげしく、いつも何かに焦り続けながらも、十分な行動を伴わず、結果的にこの場でみなさんに語れるような思い出（良くも悪くも）を創り出すことができませんでした。恋愛、旅行、冒険的体験 etc.... もっと経験しておくべきでした。大学での日々はかけがえのないものです。みなさんもわたしのように後悔せぬよう、今を精一杯生きてください。

5. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

ベートーヴェン。カール・マルクス。田中正造。

6. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

以前は山登りや自然風景写真撮影によく出かけていましたが、現在は、年齢を重ねて出不精になったのと、十分な余暇時間がないため、せいぜい家で音楽を聴いたり、買い物に出かける程度です。

7. 新入生に一言お願いします。

「明日死ぬがごとく生き、永遠に生きるがごとく学べ (Live as if you were to die tomorrow. Learn as if you were to live forever)」
(Mohandās Karamchand Gāndhī)



奥田 敬（おくだ たかし）

1958年生。

慶應義塾大学大学院経済学部研究科博士
課程単位取得退学

一橋大学社会科学古典資料センター助手

1. 先生の専門分野は何ですか？

経済学史／社会思想史／南イタリア近代史

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

「18世紀ナポリ啓蒙」

もう少し具体的かつ現代的に言えば、アダム・スミスから始まる(とされている)のとは違う〈経済学〉の可能性(初心)の探求。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

残念ながら経済学部は第一志望ではありませんでした。それまでは経済学は〈批判〉の対象としか思っていなかったのですが、ある先生が講義中に何気なく呟かれた「経済学も人類の思考の歴史の一コマだよ」という一言に目を覚まされました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

名著を濫読し、〈古典〉を精読すること。

アジア(中国)が気になる人には『論語』を

西洋(アメリカ)が気になる人には『聖書』を

そして経済が気になる人には(マルクスの)『資本論』をお薦めします。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

入学早々は、図書館の書庫の隅々まで探索しまくったこと。

(修士に進んでからですが)ナポリへの留学の機会に恵まれたこと。

[言葉については、3. に記したとおりです。]

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

影響を受けた哲学者や文人は数知れず、答えに窮するのですが、
経済思想家としても卓越した人物として4人を挙げておきます。

アリストテレス

司馬遷

ヘーゲル

柳田國男

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

好きな本に読み耽っています。

(平日は「読まねば」なりませんので……。)

8. 新入生に一言お願いします。

Segui il tuo corso, e lascia dir le genti!

おまえの道をいけ。人々には言わせておけ。

(マルクス『資本論』序文の結句、cf.ダンテ『神曲』煉獄篇 5:13)



春日 教測（かすが のりひろ）

横浜国立大学 大学院国際社会科学研究所
博士課程（産業組織論、経済政策）

1. 先生の専門分野は何ですか？

産業組織論です。産業の競争状況や企業の戦略を、データに基づき実証的に検証しています。特に、情報通信・エネルギー産業に焦点を当てた講義も担当しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

最近ではメディア（新聞・テレビ等）産業に関する経済分析を行っています。産業の形態が速いスピードで変化すること、情報伝達を通じて人々の行動へ与える影響が大きいこと、が特筆すべき点です。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

経済学への興味は先にあったのではなく、高校時代に文系科目に興味があり、また数学も好きでしたので、両方を活かせる分野という観点から探したら経済学に行き当たりました。そんな感じでしたので、最初は胸を張れる学生ではなかったと思いますが、勉強してみると結構面白くハマってしまい現在に至ります。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

異なる見方・考え方を持つ人々との交流を是非深めてください。海外旅行や留学がてっとり早いですが、2号館1階のグローバル・ゾーンに足を運んでみるのも良いと思いますよ。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？
思い出に残っている出来事は、一年次秋の学園祭で出店し、期間中の三夜、寒空のもと交代で屋台番をしながらサークルの友人ととりとめもない話をしたことです（今よりは規則も緩やかでした）。内容は忘れてしまいましたが、自由を満喫している充実感があつたと記憶しています。心に残っている言葉は特にありませんが、こうした他愛もない会話から得た友人の考え方や意見などに、かなり刺激を受けました。
6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？
特にいません。「我以外皆我師」が信条です。毎日、(学生のみなさんを含む) いろいろな人から学ばせて頂いています。
7. 休日の息抜きの仕方を教えて下さい。
最近ラジオをよく聞いています。インターネットを利用した radiko で電波状況の良くない都市部でもクリアに聞けるようになりましたし、少額の料金を支払えばエリア外の放送も楽しめるようになりました。1週間分限定ですが、タイムフリーでの視聴もできます。テレビよりもややディープなエピソードを聞けるところが魅力だと思います。
8. 新入生に一言お願いします。
大学は一方的に教わる場ではなく、講義に対する質問や意見、ゼミでの議論等を通じて共に学ぶ場でもあります。これから4年間、一緒に経済学を勉強していきましょう。



高龍秀（こう・よんす）

1984年に大阪府立大学を卒業し、1991年
大阪市立大学大学院を修了。

1. 先生の専門分野は何ですか？

国際経済学とアジア経済です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

サムスン電子など韓国の企業を研究しています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

大学3年の時に読んだ経済学の本がショックを受けるくらい感動しました。その先生に学びたくて、大学院を受験しました。その指導教授がとても魅力的な先生で、アジア経済を真剣に学びたいと思いました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

大学時代に大切な友達を作りましょう。
興味を持った分野の本をなるべくたくさん読みましょう。

できたら、海外に行って自分の視野を広げることができたらいいと思います。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

学生時代は、韓国関連のサークルで毎日のように友達と社会のことを議論し、よく勉強しよく飲みました。一生付き合える仲間と出会ったと思っています。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

人の悪い面を見るのではなく、良い面を見ようとする人。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

「だれか、息抜きの方法を教えてください！」

8. 新入生に一言お願いします。

大学時代に大切な友達を作りましょう。
授業にちゃんと出て先生の話をよく聞きましょう。
大学時代に打ち込める何かを見つけましょう。



小山 直樹（こやま なおき）

名古屋市立大学大学院経済学研究科博士
課程後期課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

統計学、経済統計学、および計量経済学です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

授業改善アンケートデータの分析を行っています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

経済学を学ぶきっかけとなった出来事は、高校3年になって進路選択を考えたとき、「世の中を動かしている一般的な理（ことわり）を学んで、社会に関する洞察力を身につけるには、どの学問を学ぶのが早道か？」という設問を設定し、熟慮した結果、「経済学である」と結論したことです。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

性格が尖っていると自覚しているなら丸くなるように努めましょう。

シャイな性格で思い切って行動できないと自覚しているならハジケ
てみる機会を持ちましょう。

「オレはまだ本気を出していないんだ」と思っているようなら当たっ
て砕けてみると良いでしょう。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

ゼミの卒業旅行で、冬の温泉に行きました。雪見酒は飲みませんでした
が、雪見しながら温泉を堪能したのは良い思い出です。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

宮沢賢治

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

本屋さんを巡って、おもしろそうな新刊本をさがします。

8. 新入生に一言お願いします。

マイペースで行こう！



柘植 隆宏 (つげ たかひろ)

1976 年生まれ

神戸大学大学院経済学研究科博士後期課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

環境経済学です。経済学の分析手法を使って、環境問題の原因を探ったり、有効な対策を考えたりしています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

環境の経済的な価値評価です。環境にはお金で測るといくらかの価値があるのか、といったことを研究しています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

これといったきっかけはありません。たまたま経済学部合格したため、経済学を勉強し始めました。後になって環境問題をはじめとした様々な社会問題を考えるうえで経済学が役に立つことに気づき、真剣に勉強するようになりました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

留学や海外旅行です。世界が広がると思います。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

アウトドアサークルの副会長をしていましたので、サークル中心の学生生活を送っていました。週末ごとに、仲間とキャンプ、川下り、洞窟探検などをしたことが一番の思い出です。夏休みや春休みに、バックパックを背負って外国を一人旅したこともいい思い出です。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

水俣病研究の第一人者で、「胎児性水俣病」の存在を明らかにした原田正純先生は偉大だと思います。ぜひ原田先生の本を読んでみてください。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

休日には、仕事の都合で平日は別々に住んでいる奥さんと一緒に過ごします。奥さんと2人でのんびりすることが一番の息抜きです。

8. 新入生に一言お願いします。

いま、みなさんが思っている「自分の適性」や「自分の限界」は、意外とあてになりません。自分自身を正しく理解するためにも、学生時代にいろいろな経験をしてください。



筒井義郎（つつい よしろう）

1950年生まれ。東京教育大学(理学部物理学科)、大阪市立大学(経済学部夜間)卒。経済学博士。理科の高校教員を経て名古屋市立大学、大阪大学で金融と行動経済学を教えていました。

1. 先生の専門分野は何ですか？

行動経済学、幸福の経済学、金融（地域金融、株価）です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

現在仕上げているのは、グループ主義の日米比較、株価の国際連動の原因、選挙結果によって幸福感が左右されるか、オカルトを信じる人は幸せか、何をしていると幸福か、身長差は結婚にどう影響するか、出産は飲酒・喫煙にどう影響するか、などの論文です。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

中学生の時、たまたま本屋で見かけた『賃金・価格・利潤』と『賃労働と資本』を読んで、すっかりマルクス経済学のとりになりました。現在では全く違う立場の経済学をやっていますが。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

第1には、懸命に勉強することです。学問体系は人類が生み出した偉大な文化の一つで、大学は本来それを学ぶところです。そうした機会が与えられているのは、とても恵まれたことだと思うからです。しかし、学問に関心のない人もたくさんいるでしょうから、それらの人に勧めるのは、ともかく何か一つに集中して、精一杯取り組むことです。それがあなたの人生を変えることでしょう。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

沢山あります。第1は、試験ができなくて苦しんでいた思い出ですね。つらかったです。それから、入学の一年目が学生のストライキで授業が一年間なかったことです。2年目は、大学側のロックアウトで、やはり1年間授業がありませんでした。すごい時代でした。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

蠟山昌一先生です。私の学問上の父というべき存在でした。日本の金融自由化を進めた偉大な人でした。今でもよく夢で見ます。

7. 休日の息抜きの仕方を教えて下さい。

ジムの会員なので、なるべく、土日のどちらかには行くようにしています。健康のため。また、月に一回演奏会。月に一回研究会。そして、ときどき映画や散歩に行きます。そのほか、時間があれば、DVDでドラマやオペラを見ている。

8. 新入生に一言お願いします。

若いっていいですね。うらやましいです。



寺尾 建 (てらお・たける)

1991年 京都大学経済学部 卒業

1996年 京都大学大学院経済学研究科 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

——「マクロ経済学」です。景気循環や経済成長，それらに伴う失業やインフレーション／デフレーションなど，「経済全体」の振る舞いがどうなるのかを研究する分野です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

——「マクロ経済学」の出発点は，『全体』を構成する『個人』の特性と『全体』の特性とは異なる」という理解にあるのですが，この理解に関連する問題についてずっと考えています。

最近書いたものでは，「甲南経済学論集」第56巻第1・2号（2016年1月，甲南大学経済学会）に「経済理論と方法論的個人主義」という論文を，「甲南経済学論集」第57巻第1・2号（2016年9月，甲南大学経済学会）に「経済学における『理論』と『実践』」という論文を，それぞれ掲載しています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

——1984年に，「この人 広中平祐ショー」というNHKの番組を見たことがきっかけです。数学者の広中平祐氏が，数学のノーベル賞といわれる「フィールズ賞」を受賞した自らの研究について，一般の人向けに解説をするという内容でした。「考えること」が仕事になるのだということをはじめて知り，自分に向いているように思いました。

そして、番組の翌週、広中平祐『学問の発見』（佼成出版社、1982年）という本を読むと、「すべての現象は、図形に表すことができる。例えば、経済現象もそうである。（……）複雑多岐な経済現象が、局所的には単純明快なグラフの組み合わせとして、問題の内容をはっきりとした形で見てとれるのである」（p. 159）と書いてあることに驚き、「自分はふだん、人や社会のことについて考えていることが多い」とも思ったことから、大学では経済学を専攻することにしました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

——誰かのことを本気で好きになること。本を500冊以上読むこと。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

——その友人が、すでにこの世にはいないこともあって、「寺尾みたいなヤツが、大学に残って研究を続けるべきだ」と言ってくれた同い年の友人のことは、いまでもよく思い出します。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

——自分のことよりも他人のことをいつも優先する人のことは、無条件で尊敬してしまいます。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

——頻度の多い順に、「iPod用のプレイリストをつくる」「映画を観る」「ライブ／コンサートに行く」です。

8. 新入生に一言お願いします。

——（1）自分の実感だけに頼らないこと。（2）「この相手は、自分がまだ理解していない何か重要なことを言っているに違いない」という前提で、人の話をよく聞くこと。（3）「いつかは必ずわかるようになるはずだ」と自分に対する希望を捨てずに、繰り返しと振り返りを怠らないこと。「ほんとうのこと」を知るためには、どれも不可欠です。



中川 真太郎 (なかがわ しんたろう)

京都大学大学院 経済学研究科
博士後期課程 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

公共経済学です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

公共財の研究です。公共財というのは、対価を払った人も払わない人も誰でも利用でき（非排除性）、また、ある人が利用しても、他の人もそれを同じように利用できる（非競合性）という2つの性質を持つ財を言います。

「そんなものが現実にあるのだろうか」と思うかもしれません。しかし、たとえば、地球の自然環境がもたらす恩恵は、世界中誰もが利用できますし、また、ある人が利用したからと言って他の人が利用できるわけではありません。そのため、地球環境は公共財の1つです。この他にも様々な問題が公共財の性格を持っています。

私は、この公共財の理論を用いて、現実の様々な問題を分析する研究に取り組んでいます。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

1989年に東西冷戦が終結し、91年にソビエト連邦が成立した後、世界には、これからは地球環境問題など地球規模の問題が人類共通の課題となるという論調が広がり、1997年の気候変動枠組条約京都議定書の採択などにつながりました。

私にとっては、中学生から大学生にかけての時期でしたが、当時の私には、ソビエトの崩壊は経済的な制度設計の失敗が原因であるように

思えました。そこから、経済に関心を持つようになりました。そして、今から振り返れば若気の至りですが、経済学を通じて人類共通の課題の解決に少しでも貢献したい、と考えるようになりました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

大学生は可能性の塊です。4年間で、大きく成長して自分を変えることができます。可能性を信じて、色々な事に、挑戦してみてください。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

所属していたゼミで、他大学のゼミとディベートをしたことが一番の思い出です。資料の収集や、立論の作成、反論の準備などと同じゼミの仲間と夜中まで勉強したことを覚えています。当時のゼミの仲間とは、今での連絡を取っていて、時には飲み会をしたりしています。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

私の家族や、これまでご指導下さった先生方、友人、同僚、研究でお世話になってきた先生方を尊敬しています。もちろん、皆さん人間ですから欠点をお持ちですが、その一方で、国籍・性別・年齢等にかかわらず、どなたにも素晴らしいところ尊敬できる立派なところがあります。その立派なところを尊敬し、人間らしい欠点に親しみを覚えています。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

子どもと公園に行ったり、料理を作ったりしています。

8. 新入生に一言お願いします。

大学時代は、まとまって勉強が出来る貴重な時間です。就職して社会人になれば、日々の生活に追われ、勉強すると言っても仕事のための資格試験の勉強などに限られてしまいがちです。

柔軟な頭脳と有り余る時間を使って、教養や専門をしっかり勉強してほしいと思います。



中島 清貴 (ナカシマキヨタカ)

大阪大学経済学研究科博士後期課程終了

1. 先生の専門分野は何ですか？

データを使って仮説を検証する過程で、経済現象を解き明かすのが私の専門です。金融関連のデータをよく利用しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

最近、銀行と借入企業のローンレベルデータ（どの銀行がどの企業にどれだけの貸出を行っているかに関するデータ）を利用して、銀行と借入企業の相互依存関係の観点から金融システムの安定化と銀行貸出の問題を研究しています。去年ぐらいから、このデータを利用して非伝統的金融政策の貸出への影響を分析しています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

学部生の時は、人文系の大学院に行くべく、哲学や宗教の本を読んでいた。学部時代の指導教官に相談に行ったら、人文系の大学院に行くのはダメ、経済学ならまだメシが食えるかもしれないと言われ4回生になってイヤイヤやり始めました。とはいえ、大学院に行っても社会思想の研究をしたいと思い、当初、経済思想の先生に指導教員になってもらったのですが、その先生から経済思想の研究はダメ、計量経済学をやれ、と言われイヤイヤ経済学の研究をやり始めました。自分でこの学問を選び取ったのではなく、「偉大な大人達の導き」によるものだと思っています。

4. 大学生生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

身体を鍛え、古典を読みましょう。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

1 回生の最初に受けた授業が学部時代の恩師の経済史の入門講義でした。そこで、「1人で考えることできない人間が何人集まっても何も生まれません。個人がしっかりと考えることが出来ないとダメです」ということを述べておられ、この先生の指導を受けたいと思いました。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

トラック野郎の父親と大学院時代の恩師です。父親は、昼に運転手、晩は皿洗いのバイトしながら私を大学まで通わせてくれました。大学院時代の恩師からは研究の仕方だけでなく、服装、言葉遣いまでスパルタで教えていただきました。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

息抜きしていません。休日に喫茶店で仕事をしながら、「休日に喫茶店で仕事してる今の俺はメチェメチャ、イケてるやんけ」とメチェメチャ、イケてない自己暗示をしていることぐらいが人生の折り返し地点を過ぎたオッサンの悲しい息抜きです。

8. 新入生に一言お願いします。

「たかが大学、されど大学」です。大学に過度な期待をすることなく、かといって何の価値も無いと斜に構えるのでもなく、皆さん1人1人にとっての使い勝手なり価値を見出してください。



林 健太（はやし けんた）

本山第三小 → 本山中 → 報徳学園高 →
神戸商科大学 商経学部 管理科学科 →
大阪大学 大学院 国際公共政策研究科

1. 先生の専門分野は何ですか？

情報通信経済学（コンテンツビジネス論）ということにしておきます。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

これまでインターネット関連産業のあり方や課題について、主にハードウェアやインフラの普及という側面から研究をしてきました。現在は、どちらかといえばソフトウェア（コンテンツ）の方に興味があります。とりわけ、観光というものを幅広い意味でのコンテンツの一つと捉えて、日本へのカジノ導入のあり方や、情報通信技術をどう観光と結びつけるのが望ましいか等について調査・研究しています。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

身近に経済学者がいたからです。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

彼氏・彼女作りと、（海外）旅行、株式投資。起業のアイデアを練ることと、できればその実践。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

大学2年生だった1995年に、人生を変える2つの大きな出来事に遭遇しました。一つは阪神・淡路大震災、もう一つはWindows 95の発

売です。震災を経験したことで、「人生は一度きり、自分の望むように生きてみよう」と強く思うようになりました。また Windows 95 登場によるインターネット普及の初期段階に立ち会えたことは、私の研究者人生の原点ですから、本当に幸運だったと思います。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

自分にできないことをやってのける人は、皆、尊敬に値します。

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

10年以上ずっと、ヴィッセル神戸の試合の年間パスを購入しているので、試合のある週末は可能な限りスタジアムに足を運びたいと思っていますが、なかなか難しいですね。

休日は、サッカー観戦、ゲーム、子供と遊ぶ、(海外)旅行のいずれかをしていることが多いです。

8. 新入生に一言お願いします。

インターネットで容易に情報が取れる時代だからこそ、あえてコストをかける経験を積んでいただきたいと思います。家から1時間かけて大学に通うのもコスト。新たな人間関係を築くのもコスト。旅行や留学に行くのもコスト。彼氏・彼女に振られるのも、株式投資で失敗するのも、就職面接で赤っ恥をかくのも、全てコストです。

皆さんの大学生活が少しでも豊かになるお手伝いが出来れば幸いです。



平井健介（ひらい けんすけ）

慶應義塾大学大学院経済学研究科後期博士課程修了。博士（経済学）。

1. 先生の研究テーマは何ですか？

アジア経済史・日本植民地経済史。日本植民地（台湾や朝鮮）の経済について研究しています。これらの地域は、日本の政策によって「発展」したと言われてはいますが、私は、日本の政策に現地の人々がどのように対応することで「発展」が可能となっていたのか、他のアジア地域の経済は「発展」にどのように関係したのかを分析しています。

2. そのテーマを研究しようとしたきっかけは何ですか？

台湾や韓国の経済成長は日本による支配のおかげだという議論をしばしば耳にします。私は、大学のゼミでアジア経済史を勉強していましたが、その議論の正否について説明できませんでした。それがくやしかったので、自分で勉強することにしました。「説明することができない」は、研究する動機として充分です。みなさんも、説明できないことをたくさん見つけて研究してください。それが大学生の勉強であり、存在意義です。

3. 今後研究してみたいと思うテーマはありますか？

日本植民地のエネルギー問題。植民地経済は急速に成長しましたが、その成長を達成する過程で、どのようなエネルギー問題に直面し、それはどのように克服されていったのかを知りたいです。

4. 先生ご自身の大学在学中での一番の思い出は何ですか？

- ・1年生の春学期の履修登録。「自己責任」の意味を知った。
- ・入ゼミ面接。いわゆる圧迫面接で、無能な自分に愕然とした。
- ・ゼミの友人の一言。「歴史を勉強したなら選挙に行け。」
- ・友達と行った台湾。植民地を研究するきっかけになった。

5. 休日などのフリーな時間は何をされていますか？

散歩。

6. 新入生に読んでもらいたい、お勧めの本を教えてください。

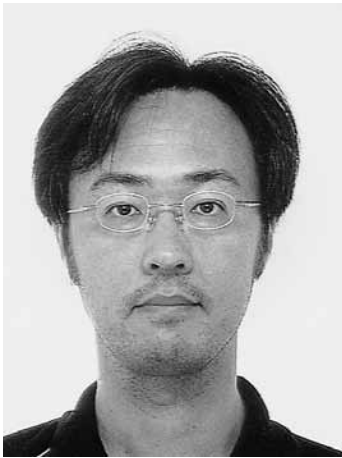
福澤諭吉の『学問のすすめ』（現代語訳版がたくさんでています）。

7. 新入生に一言お願いします。

尚一言すべきは諸君が考ふることなり。

何事をなすにも考ふることなり。

(甲南高校第3周年記念式典で平生夙三郎が生徒に向かって)



村澤 康友 (むらさわ やすとも)

京都大学経済学部卒、同経済学研究科修士課程修了、(株)三菱総合研究所勤務、ペンシルベニア大学経済学研究科博士課程修了、京都大学経済研究所講師、大阪府立大学経済学部助教授・教授を経て現職

1. 先生の専門分野は何ですか？

経済統計、応用計量経済学

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

景気の計測、インフレ期待の計測

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

公務員試験のために真面目に勉強したら面白くなりました。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

一人旅

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

「かっこいいことはなんてかっこ悪いんだろう」（早川義夫）

「今はまだ人生を語らず」（吉田拓郎）

「ワイルド・サイドを歩け」（ルー・リード）

などの名言を友人に教わったことが心に残っています。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

チャーリー・チャップリン

マイルス・デイヴィス

レナード・コーエン

吉田松陰

羽生善治

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

好きな CD を聞きながら囲碁・将棋の勉強

ケーブル TV の映画チャンネルで映画鑑賞

機械いじり

料理

8. 新入生に一言お願いします。

いろんな経験をして下さい。それが人生の財産です。



森 剛志 (もり・たけし)

1970 年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業、京都大学大学院経済学研究科博士課程修了（博士号取得）。日本学術振興会特別研究員を経て、甲南大学経済学部教員。主な著書「日本のお金持ち研究」（共著）。

1. 先生の専門分野は何ですか？

家計の経済、労働経済、社会保障

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

日本人の幸せな死に方とは。経済格差

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

大学の頃、経済学科に在籍したこと。大学のころ、尊敬する先生に出会ったこと。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

旅。感性が若いころの自分探しは重要だと思います。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

私は、学生時代、タイ・マレーシア・シンガポール・インド・ネパール・アメリカなど世界各地を転々と旅行しました。時間とお金があれば旅をしていました。自分探しをしていたのです。その時に見た、美しい夜空。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

トマ・ピケティ

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

家族とすごす。

8. 新入生に一言お願いします。

人生では、うまくいかないことがあります。どうしようもないほどの屈辱をうけることもあります。でも、いつも心にバランスを。そして少しの勇気と情熱を！

ハングリーであれ！バカであれ！



森本 裕（もりもと ゆう）

2011年 京都大学経済学部卒業

2013年 同 修士課程修了

2016年 同 博士課程修了

2016年より甲南大学経済学部

1. 先生の専門分野は何ですか？

空間経済学が専門です。経済学では空間を無視してきましたが（1点で経済活動が完結すると想定）、都市や交通の分野では空間を分析に追加することが必須です。そこで、経済活動が生じる空間を念頭におきながら、都市形成や交通問題を研究しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

都市経済学の中でも、経済地理を専門としています。世界的に見ても、発展する地域と衰退する地域が混在していますが、産業はどのような都市に立地するのかを研究しています。とりわけ、今後発展が見込まれるITや医療・製薬といった産業の集積に関心があります。

3. 経済学に興味を持ったきっかけは何ですか？

社会の動きを俯瞰できるところに魅力を感じます。個々の企業や人々の活動が社会全体として経済を形成するわけですが、経済学には、それぞれの関わり合いを解きほぐしていく力があります。

4. 大学生活のうちに学生に勧めたいことは何ですか？

1つテーマを決めて、4年間継続してみてください。勉強であれば「経済学をマスターする」、音楽であれば「演奏の技術を磨く」、旅行であれば「できるだけ多くの国を訪れる」といったように、決めたことを徹底的に継続するということです。4年間は長いですから、その道を究めることができるでしょう。

5. 先生ご自身の大学在学中、心に残っている言葉・出来事は何ですか？

「先づ隗より始めよ」のオリジナルストーリー

隗曰、「古之君、有以千金使涓人求千里馬者。買死馬骨五百金而返。君怒。涓人曰、『死馬且買之、況生者乎。馬今至矣。』不期年、千里馬至者三。今王必欲致士、先從隗始。況賢於隗者、豈遠千里哉。」於是昭王為隗改築宮、師事之。於是士爭趨燕。

現代語訳を調べてみて下さい。

6. 先生にとって、偉大な人・尊敬する人は誰ですか？

継続的に努力できる人

7. 休日の息抜きの仕方を教えてください。

街歩きは職業柄（専門柄）好きです。大阪環状線に沿って歩くとか、地域の商店街を散策するとか、街をゆっくりと見られることをしています。

8. 新入生に一言お願いします。

時間はたっぷりありますので、何か1つを徹底的にやり抜けてください。



新入生への メッセージ



『達成感のある経験を』

2016 年度卒業生

平井ゼミナール 杉立諒平

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。このたびは新入生へのメッセージをとということで依頼を受けましたので、2016 年度卒業生としてメッセージを送ります。

新入生の皆さんは大学生活についてどのように思いを馳せているでしょうか？勉強(研究)、サークル(部活)、アルバイトなどいろいろな楽しく、忙しい毎日を送ることになるのではないかと思います。どの項目を重視するかに関しては人それぞれで、正解や不正解といったものはないのかと思います。しかし、大学生活 4 年間を楽しいだけで終えてしまうのは、非常にもったいないので、新入生の皆さんには楽しい 4 年間の中でなにか一つでも良いので達成感を感じる経験をして社会に出てほしいと思います。

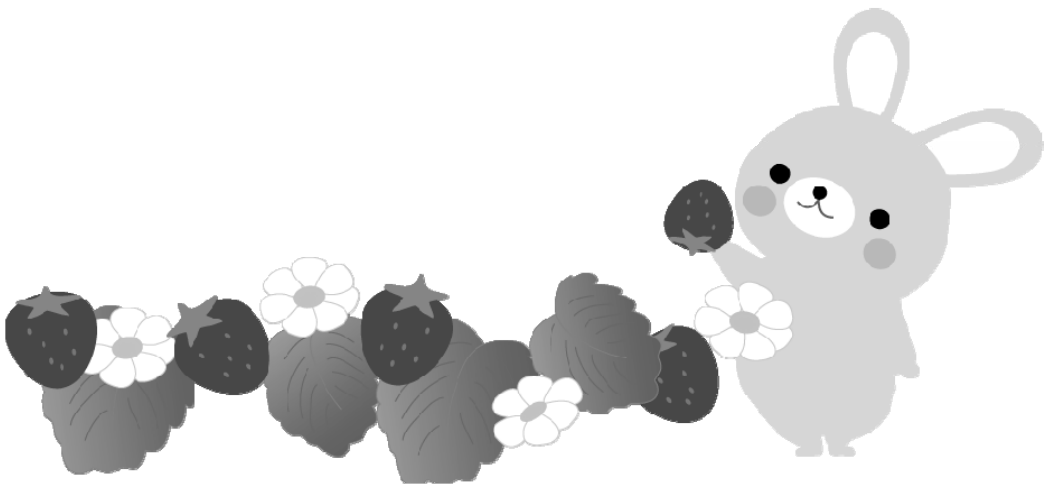
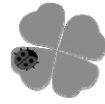
そこで私の経験を踏まえて、一つの提案をさせていただきます。

サークル(部活)やアルバイトも後悔のないように取り組むことは大事ですが、その中でも特に勉強(研究)に力を入れてみませんか？という提案です。なぜ勉強(研究)に力を入れて欲しいかというと、大学では答えの定まっていない問いに努力次第で答えることが出来るからです。自らの設定した問いに対して、努力することによって世界ではじめての答えを出すことは非常に達成感があるのに加えて、今後の自信にも繋がると思います。私は平井ゼミに所属し、植民地経済史について勉強しました。特に力を入れて取り組んだのは、戦前の台湾におけるバナナ栽培について、戦前海外へ渡った農業技術者についての二つです。前者については、三年次に行われるゼミごとの発表大会において高い評価を得ることができました。これは一例ですが、新入生の皆さんにも今後の自信に繋がるような経験を大学生活で体験して欲しいと思います。

それでは長くなりましたが新入生の皆さんの成功を祈っております。



新入生の
みなさんへ





甲南大学経済学会について

経済学会とは？

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。甲南大学経済学部
に入学した皆さんは、同時に「甲南大学経済学会」の会員となりまし
た。甲南大学経済学会とは専任教員・経済学部学生・大学院学生で構
成されています。経済学会は、経済学部教員・学生と相互にコミュニ
ケーションをとりながら、皆さんがより良い大学生活を送れるように
日々活動しています。

新入生の皆さん、ぜひ大いに活用して下さい。

学生評議員・学生スタッフ

それぞれ役割を決めた、学生評議員と学生スタッフが共同で活動し
ています。先輩・後輩同士でも気軽に会話ができる、とても和やかな
雰囲気です。

定期的に評議員会を開きます。この場では教員評議員・学生評議員
が企画内容等について意見を交換します。

主な活動内容

・総会

毎年5月下旬に開かれます。今年度の活動方針・予算・評議員を決めるための大切な会です。みなさんの意見を聞くことが目的の1つであるので、「経済学会 会員」は原則出席となっています。

・講演会

前年度は前期に株式会社クラスアプレシエの田中様を、後期に日本銀行神戸支店兵庫県金融広報委員会の浜本様をお呼びしました。

・ゼミ紹介（2回生以上対象）

後期から始まるゼミⅠを選択する際の参考になります。参加できなかった人は、コモンルームでビデオを見ることができます。

・社会見学

工場・会社に見学へ行きます。現場に足を運ぶからこそ学べるものがたくさんあります。前年度は「神戸税関」と「日本銀行神戸支店」へ行きました。経済学部生であれば誰でも参加できます。

・経済学部インナーゼミナール大会

ゼミでの研究成果を発表する大会です。甲南大学経済学会で企画・運営する甲南大学経済学会の最大の行事です。

発表は誰でも見ることができます。2回生から本格化する『ゼミ』を知るためにもぜひ参考にして下さい。

経済学会に興味がある、もっと詳しいことが知りたい!!という方は

まずはコモンルームへ！！

5号館5F(5505)へ来てみて下さい。経済学部生専用のポット・電子レンジ・パソコンがあります。

4月は時間割作成に関する質問にもお答えします。コモンルームに在室している評議員・スタッフに気軽に声をかけて下さい。また、HPもご覧下さい。

http://www.konan-u.ac.jp/hp/econ_keizaigakkai/

開室中は常時ドアを開けています。とてもオープンな雰囲気ですので、ぜひ一度経済コモンルームへ!!

経済学会評議員募集！！

経済学会では一回生の新しい評議員を募集しています。

ここでは経済学会会員がよりよい大学生活を過ごすことができるように、会員代表としてさまざまなサポートを行っています。また、数々の行事を開催しています。

評議員に興味がある方、大学に入って何か挑戦してみたい方、何かを企画、運営することが好きな方はぜひ一度気軽に見学にいらしてください。

興味のある方は一度5号館5階にある
経済コモンルームに！

【経済学会学生懸賞論文 執筆マニュアル】

2016年8月
甲南大学経済学会

I 論文の要件

- (1) 原則、ワープロ書きに限る。
- (2) 書式は、A4用紙、横書き（縦置き）、40字×36行/頁とする。
- (3) 分量は12頁以上20頁以下（題目・目次・図表・アンケート票等の付録類を含む）とする。
- (4) 日本語は明朝（全角）、英数字はTimes New Roman（半角）とし、いずれも10.5ポイントとする。
- (5) 論文は未発表作で、一人一作（共著の場合も含む）とする。

II 表紙

- (1) 表紙に記載することは
 - (a) 題目
 - (b) 目次（章のみ）
- (2) 審査は匿名で行うので、氏名・所属ゼミ名・学年は、表紙及び本文には記載せず、別紙に記入して添付すること。

III 章・節などのナンバリング

- (1) ナンバリングは、以下の方法に従うこと。
 - (a) ローマ数字 [I、II、III、……]
 - (b) 算用数字 [(1)、(2)、(3)、……]
 - (c) ローマ字 [(a)、(b)、(c)、……]

(例) I 変動相場制下の経営収支均衡と国際資本移動

 - (1) 1970年代の経常収支不均衡と国際資本移動
 - (a) 1970年代の経常収支不均衡

IV 脚注ならびに引用

- (1) 脚注の付け方
 - (a) 文章末尾の文字（句読点を除く）の右肩に数字を振り、論文の末尾にまとめて「文末脚注」とする。

(例) 問題は、市外社会から市内社会に支払われるアクセスチャージによって解消している¹⁾。

(b) 脚注の数字の付け方は、算用数字 1、2、3……に統一し、(注 1)、(注 2)、(注 3) ……等としない。

(2) 引用の仕方

(a) 文献から文章等を引用する場合には必ず「 」を付け、著者名・文献名・出版社・出版年〔西暦〕・掲載頁数等について、脚注等で必ず明記すること。文献を要約して引用する場合も同様とする。

(3) 引用した文献の記載の仕方

(a) 書籍の場合

著者名『書籍名』(出版社名、刊行年〔西暦〕、頁)

(例) 宮島洋『税のしくみ』(岩波書店、1992 年、32 頁)

(b) 雑誌に掲載された論文の場合

著者名「論文名」(『雑誌名』、巻・号、頁)

(例) 宮尾尊弘「価格破壊は日本を救うか」(『エコノミスト』、第 72 巻 32 号、30 頁)

(c) 書籍に収録された論文の場合

著者名「論文名」(書籍の編者名・『書籍名』、出版社名、刊行年〔西暦〕、頁)

(例) 上島康弘「第 3 章 格差社会を生むもの」(広田照幸・川西琢也編、『こんなに役立つ数学入門—高校数学で解く社会問題』、2007 年、81 頁)

(d) Web ページの場合

著者名「タイトル」(URL、公表年月〔西暦〕、閲覧年月日)

(例) 青木浩治「国際経済学」(<http://www.eco.konan-u.ac.jp/home/gakkai/index.html>、2010 年 7 月、2016 年 8 月 1 日閲覧)

V 参考文献

(1) 論文作成の際に参照した文献は「参考文献」とする。「参考文献」は、論文・文末脚注の後にまとめる。

(2) 記載の仕方

(a) 書籍の場合

著者名『書籍名』(出版社名、刊行年〔西暦〕)

(例) 宮島洋『税のしくみ』(岩波書店、1992 年)

(b) 雑誌に掲載された論文の場合

著者名「論文名」(『雑誌名』、巻・号)

(例) 宮尾尊弘「価格破壊は日本を救うか」(『エコノミスト』、第 72 巻 32 号)

(c) 書籍に収録された論文の場合

著者名「論文名」（書籍の編者名・『書籍名』、出版社名、刊行年〔西暦〕）

（例）上島康弘「第3章 格差社会を生むもの」（広田照幸・川西琢也編『こんなに役立つ数学入門－高校数学で解く社会問題』、2007年）

(d) Web ページの場合

著者名「タイトル」（URL、公表年月〔西暦〕、閲覧年月日）

（例）青木浩治「国際経済学」（<http://www.eco.konan-u.ac.jp/home/gakkai/index.html>、2010年7月、2016年8月1日閲覧）

VI 図・表の記載

- (1) 出典を必ず明記すること（製本の際、原典を印刷するため）。
- (2) 通し番号を必ず付けること（表1、表2、図1、図2等）。

VIII 提出方法

原稿は必ず3部印刷し、経済学会コモンルームに直接提出すること。同時に、原稿の電子ファイルを添付したメールを経済学会コモンルーム（gakkai@center.konan-u.ac.jp）宛に送信すること。

*疑問点や不明点等がある場合には、経済学会コモンルーム

（gakkai@center.konan-u.ac.jp;078-431-4341〔内線3034〕）まで、直接お問い合わせください。

甲 南 大 学 経 済 学 会 会 則

昭和 35 年 2 月 24 日	制定承認
昭和 41 年 12 月 14 日	改正承認
昭和 44 年 10 月 16 日	経済学会集会改正承認
昭和 49 年 5 月 16 日	経済学会総会改正承認
昭和 52 年 5 月 18 日	経済学会総会改正承認
昭和 58 年 5 月 25 日	経済学会総会改正承認
平成 2 年 5 月 30 日	経済学会総会改正承認
平成 3 年 5 月 29 日	経済学会総会改正承認
平成 4 年 5 月 27 日	経済学会総会改正承認
平成 6 年 5 月 25 日	経済学会総会改正承認
平成 8 年 5 月 29 日	経済学会総会改正承認
平成 9 年 5 月 28 日	経済学会総会改正承認
平成 13 年 5 月 30 日	経済学会総会改正承認
平成 15 年 5 月 28 日	経済学会総会改正承認
平成 16 年 5 月 26 日	経済学会総会改正承認
平成 20 年 5 月 28 日	経済学会総会改正承認
平成 21 年 5 月 27 日	経済学会総会改正承認

第 1 条 本会は、甲南大学経済学会と称し、事務所を甲南大学経済学部内におく。

第 2 条 本会は、全員加盟を原則とする。甲南大学経済学部の専任教員・学生（EBA 総合コースの学生を除く）・大学院学生・卒業生のうち入会を希望する者、その他本会評議員会において入会を認めた者をもって組織する。会費については以下のとおり。なお、納入した会費は、理由のいかんを問わず返還しない。ただし、学生会員として会費を納めた者で入学を辞退した者についてはこの限りではない。

教 員	年 会 費	5,000 円
学 部 学 生	会 費（在学期間）	20,000 円
大学院学生	会 費（在学期間）	10,000 円

又、卒業生会員の権利および義務については、別に細則を定めるものとする。

第 3 条 本会は、経済学の研究ならびに普及をもって目的とする。

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 研究会
2. 学術講演会
3. 甲南経済学論集および経済学学生論集の発行
4. 学会新聞の発行
5. 研究・教育資料の収集・管理
6. インナーゼミナール大会の開催
7. 専任教員研究書刊行助成
8. その他本会の目的を達成するために必要と認める事項

第 5 条 本会の最高議決機関として総会を置く。本会の予算と決算は総会の承認を得なければならない。総会規程は別に定める。

第 6 条 総会は、本会の事業を運営するために評議員を選出する。評議員会は、経済学部長を含む専任教員 8 名、学生 8 名以上 20 名以下により構成され、任期は 1 年とする。評議員会規程は別に定める。

第 7 条 評議員長は経済学部長が兼任する。評議員長は本会を代表し、総会および評議員会を招集する。

第 8 条 評議員会は互選により次の役員を選出する。

1. 総務委員（教員 1 名学生 1 名ないし 2 名）は、評議員間の連絡・調整にあたり、評議員会の事務を統括するとともに、本会の事業の記録を作成する。
2. 会計委員（教員 1 名学生 1 名ないし 2 名）は、本会の事業経費を管理する。
3. 管財委員（教員 1 名学生 2 名ないし 3 名）は、研究・教育資料の収集を行う。
4. 編集委員（教員 2 名学生 2 名以上）は、甲南経済学論集、経済学学生論集、学会新聞等の定期刊行物の編集・発行にあたる。
5. 企画委員（教員 2 名学生 2 名以上）は、研究会、学術講演会、インナーゼミナール大会、その他本会の目的を達成するための事業を企画する。

なお、評議員会は必要に応じて会員の中から本会の活動に協力する実行委員を委嘱することができる。

第 9 条 評議員会は、本会の事業活動を円滑に行うための諮問・連絡機関としてゼミ委員会を招集することができる。

第 10 条 本会の事業とそれにとまなう予算の執行を厳正・公平たらしめるべく、教員 1 名学生 1 名の監査委員を置く。監査委員は総会において選出され、任期は 1 年とする。

第 11 条 本会の経費は、会費・事業収入・寄付金および甲南大学からの助成金をもってこれにあてる。

第 12 条 本会則は、総会規程第 6 条に基づいて改正することができる。

総 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認
平成 6 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 総会は、経済学会会員全員によって構成され、その決議はすべてに優先する。
- 第 2 条 原則として毎年 5 月に定期総会がもたれなければならない。
- 第 3 条 評議員長は、次の場合 2 週間以内に臨時総会を招集しなければならない。
1. 評議員会が必要と認めたとき
 2. 経済学部教員 2/3 以上の要求があったとき
 3. 学生会員 50 名以上の要求があったとき
 4. 卒業生会員 50 名以上の要求があったとき
- 第 4 条 総会は、卒業生会員を除く全会員の 1/5 以上の出席により成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。
- 第 5 条 総会の決議は、出席会員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。
- 第 6 条 経済学会会則の改正は、出席会員の 2/3 以上の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

評 議 員 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認
昭和 52 年 5 月 18 日 経済学会総会改正承認
平成 20 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 21 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認
平成 22 年 5 月 19 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 評議員会は、経済学会会則に定められた事業の運営を行い、その事業を達成させるために評議員は評議員会に出席するよう努めなければならない。
- 第 2 条 評議員会は、次の事項について総会の承認を得なければならない。
1. 予算および決算
 2. 活動報告
 3. その他評議員会が必要と認めた事項

第3条 評議員長は、原則として毎月1回定期評議員会を招集しなければならない。

第4条 評議員長は、次の場合10日以内に臨時評議員会を招集しなければならない。

1. 評議員長が必要と認めたとき
2. 評議員3名以上が必要と認めたとき
3. 学生会員30名以上の要求があったとき
4. 卒業生会員30名以上の要求があったとき

第5条 評議員会は評議員の過半数をもって成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。

第6条 評議員の決議は、出席評議員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

卒業生会員細則

〔昭和52年5月18日 経済学会総会制定承認
平成20年5月28日 経済学会総会改正承認〕

第1条 甲南大学経済学部卒業生のうち、経済学会への入会を希望する者（以下「卒業生会員」とよぶ）は、氏名、卒業年度、現住所を経済学会評議員会に登録し、「卒業生会員証」の交付を受けるものとする。登録は卒業2カ月前からできるものとする。

第2条 経済学会への入会を引き続き希望する者は、毎年1月から3月末までの間に、登録の更新を行わなければならない。なお、卒業生会員は、現住所の変更をすみやかに評議員会に届け出なければならない。

第3条 卒業生会員は、登録またはその更新の際、会費年4,000円を納入しなければならない。ただし、2カ年以上の登録と会費納入を一括して行うことはできる。入会金納入の義務はない。

第4条 卒業生会員は、経済学会すべての事業に参加し、そのサービスを受けることができる。ただし、卒業生会員は、評議員に就任することはできず、また「総会規程」第4条にもとづいて総会での投票権をもたない。

第5条 本細則は、総会の決議によって改正することができる。